

# 四国



## We Serve

The International Association Of Lions Clubs

ライオンズクラブ国際協会  
336-A地区 地区誌

7.8.9

No.1

2008.第63巻

平成20年7月1日発行



2005年4月9日瀬戸大橋のたもと坂出市沙弥町に  
オープンした「香川県立東山魁夷せとうち美術館」

336-A 地区 2008～2009 年度ガバナー・スローガン

# 叡智と勇氣・誇りをもって ウィサーブ



やま じ あき のぶ

## 山地章靖ガバナー誕生

ライオンズクラブ国際協会第91回国際大会がタイ・バンコクで開催されました。

私は、6月17日より6月22日までの5日間、タイ・パタヤで恒例であります地区ガバナー・エレクト・セミナーを受講し、その後タイ・バンコクに移動して国際大会に出席しました。

国際大会の開会式は厳粛な中にも、仏教国タイならではの実に荘厳な雰囲気の中で挙行され、世界一の奉仕団体として高い評価を受けたライオンズクラブの力強い姿と威容に深い感銘を受けました。

アルバート F. ブランデル国際会長のテーマ「奉仕で奇跡を」Miracles Through Service のことばの素晴らしい響きとその持つ深い意味を強く理解することができました。

6月27日国際大会閉会式を以って、私は336-A地区ガバナーに就任しました。

この一年間は、「叡智と勇氣・誇りをもって ウィサーブ」のガバナー・スローガンのもと「和の心」をキーワードとして、諸先輩ガバナーの皆様が築いてくれた336-A地区の立派な功績伝統を守りながら、そして皆様方のご指導ご協力を頂き、私に与えられた職務を全うするため努力いたす覚悟であります。

今までにも増しての絶大なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2008年6月27日

ライオンズクラブ国際協会336-A地区 地区ガバナー 山地 章靖



2008～2009年度  
ライオンズクラブ国際協会 国際会長  
アルバート F.ブランドル

## 奉仕で奇跡を *Miracles Through Service*



エレクトリボンを空中に!! ガバナー誕生の瞬間

## INDEX

表紙2 地区ガバナー・スローガン

- 1 国際会長プログラム
- 2 ガバナー就任挨拶と所信表明
- 5 副地区ガバナー就任挨拶
- 6 名誉顧問会議長と名誉顧問
- 7 キャビネット幹事・会計  
ガバナー公式訪問日程
- 8 リジョン・チェアパーソン
- 11 ゾーン・チェアパーソン
- 19 委員長と委員
- 22 地区年次大会運営スタッフ
- 23 次期地区役員・委員研修会  
次期クラブ三役オリエンテーション
- 24 ガバナーズ・アワード表彰について
- 26 四国の特産品（香川県）
- 28 特別寄稿・四国の偉人
- 29 地区キャビネット行事スケジュール  
クラブ周年行事予定
- 30 336-A 地区組織表
- 32 336-A 地区会員現況

表紙3 坂出キャビネット・スタッフ



アルバート F.ブランドル国際会長を囲んで



336-A地区ガバナー

やまじ あき のぶ  
山地章靖

ガバナー・スローガン

「叡智と勇氣・誇りをもって  
「和の心」  
「ウイザーズ」

キーワード



## 就任挨拶

ライオニズムがもたらす人類愛と善意と相互理解の精神のもとに、ライオンズクラブ国際協会が1917年にシカゴに誕生して91年、日本に東京クラブが1952年に誕生して56年、翌1953年に日本で5番目となる松山クラブが四国の地に誕生して55年になります。その間に諸先輩は数々の立派な功績を残し、今日のライオンズクラブの礎を築きました。

今日ここに、伝統あるライオンズクラブの地区ガバナーに就任できますことは私にとって光栄であると同時に、大きな試練でもあると思うと、身の引き締まる思いでいっぱいであります。

さて、国際的な奉仕団体であるライオンズクラブは、長い歴史の中で「ウイザーズ（われわれは奉仕する）」の

崇高な理念の下に、世界的に地球規模で、それぞれのクラブの地域に密着した奉仕活動を展開してきました。

昨年7月には英フイナンスジャルタイムズ紙と国連グローバルコンパクトによる世界の国際NGO評価で第一位の評価を受けたことは、大変誇りに思います。

一方で、私たちライオンズクラブの奉仕団体としての力である会員の減少傾向には数年来歯止めが掛からず、組織の力そのものの減少に結びつくものとして、重要な問題であります。

わが国では、半世紀を過ぎて急速に変化をしてゆく時代の中で、諸先輩たちの築いてくれた立派な功績伝統は守りつつ、そしてその本質、価値観は損なってはなりません。私たちは今、時代に合ったライオンズクラブとして変化してゆく必要に迫られているのではないのでしょうか。

しっかりしたクラブの方針、もともと有効なPR活動や例会の工夫、会員の共感が得られるような又地域が求めている活性化した奉仕活動等の改革や見直しを、メンバー一人ひとりが叡智と勇氣を持って実行する必要があると考えます。

現代的な組織と見なされる必要があります。若い人にとっても魅力あるライオンズクラブにしなければなりません。

友情・親善・相互理解・和の心の絆によってクラブ内の融和をはかり、共生の日々を享受する「和」の共同体であるライオンズクラブでありたいものです。

私たちの地球環境では、人間の手で次々と自然を破壊し、フロンガスによるオゾン層の破壊、二酸化炭素の増大による地球の温暖化を招き、異常気象が起り各地で大きな災害をもたらしています。この影響で、世界では1秒

間に0・4人、5秒に2人の人間が飢え死にしているといわれています。

また、近年、青少年を取り巻く環境では、社会の変貌により、青少年の忌まわしいいろいろな事件が起こっております。青少年を取り巻く環境を健全なものにしてゆくこと。

これらは非常に大きな課題でありますが、未来志向的に私たちに今、何ができるのかを考え、身近で小さなことからでも行動を起こすことが必要ではないでしょうか。

ライオンズクエスト・プログラムは、国際協会の重要なプログラムの一つです。

二年目となる本年は、真剣に取り組んでいきたいと思っております。

「脚下照顧」（足元を顧みよ）という言葉があります。

「いたずらに外に向かって真理を追い求めることをせず、まずは自己の本性



## 運営基本方針

### ①改革と見直し

- ① 変える勇氣、守る責任
- ② わが国にライオンズクラブが誕生して半世紀を過ぎて、急速に変化してゆく時代の中で諸先輩たちの築いてくれた立派な功績伝統は守りながら、そしてその本質、価値観は損なってはなりません。私たちは今時代にあったライオンズクラブとして勇氣を持って変化してゆく必要に迫られており、現代的な組織であることみなされる必要があるのです。
- ③ 「毎年会長が、その年のメインと勇氣をもって改革に臨んで下さい。」

を明らかにせよ」という意味です。ライオンズの原点に立ち返って「奉仕の心とは」を自らに問いかけ、叡智と勇氣と誇りをもってライオンとして行動しよう。

キャビネットは、ライオンズクラブ国際協会の一単位として、国際会長プログラムの伝達、推進することが重要な役割であります。クラブ運営に奉仕活動がこれまで以上に活発に活動できるようにお手伝いをして参りたいと思っております。クラブのために機能する開かれたキャビネットといたしたたく努めて参ります。

## Governor's Profile

ガバナーのプロフィール

やまじ あきのぶ  
山地 章靖

1940年1月3日生まれの68歳  
香川県綾歌郡宇多津町に生まれ、宇多津町の小・中学校を経て坂出市内の高校を卒業後、同志社大学へ進学。  
同大卒業後は百十四銀行へ就職し13年間の勤めの後、宇多津町にて社会福祉法人あけぼの福祉会を設立し、理事長として児童福祉施設である2つの保育園を運営されています。



### 家族構成

一男二女の三人の子供さんたちもそれぞれに独立し、仕事の一番のパートナーである妻由美子さんとの二人暮らし。

### 好きな食べ物

魚介類・珍味類・ゲテモノ?と何でもOKだったのだが、逆にそれが災いしてか最近は残念ながらドクターストップ中らしい…

### 好きなTV番組

バラエティーから映画・旅番組・歴史ものまでオールマイティーであるらしいが、最近は時間がとれずにご無沙汰だそうです。

### 座右の銘

「運・鈍・根」と「脚下照顧」の二つ。これはあえての解説は無さそうです。

### 趣味

過去には旅行・登山・ゴルフ・磯釣りとなんでも一通りはされていたらしいが、現在は外国旅行（あまり知られていない所）が楽しみだとの事。しかしながらこれも一年間は封印らしいです。



### ②メンバーの増強

なる新しいアクティビティを企画する。」というクラブがあります。新しい切り口でアクティビティを皆さんと一緒に探求していきましよう。

① 会員増強は、しっかりとしたクラブの方針や楽しい例会にするための工夫、メンバーの共感の得られるような感動あふれるアクティビティの実現です。

- ② 実際にメンバーが増えているクラブを研究する。
- ③ 若い人にとっても魅力あるライオンズクラブにするための工夫をし、
- ④ 新会員や若い会員の確保に努める。
- ⑤ 女性会員を招請する。また、婦人のボランティア団体のメンバーにもクラブ入会を働きかける。
- ⑥ 全クラブで純増2名をお願いします。
- ⑦ クラブのエクステンションは、最

### ③退会の防止

大のアクティビティです。是非実現しようお願いします。

⑧ 会員の入会式には、入会者の婦人同伴で開催することを奨励します。

① 入会して5年未満の退会者が多い傾向にあります。クラブ内の人間関係に起因していると思われるので、② 例会を楽しく、出席してよかったですと思われる例会運営の工夫。

③ 入会して間もないメンバーのケア

ーをして下さい。

#### ④ 家族会の機会を多くする等の工夫

①「質」とは、高潔さ、善意、誠実、知性、技量から生まれるものです。「質」は富または社会的地位とは無関係のもので、社会奉仕への決意及びライオンズムの高尚な理念と深くつながるものです。

(1984～85メイソン国際会長)

② 国際的な奉仕団体であるライオンズクラブは、長い歴史の中で「ウイサーブ(われわれは奉仕する)」の崇高な理念の下に、世界的に地球規模で、又各クラブの地域に密着した奉仕活動を展開してきました。

昨年7月には英フィナンシャルタイムズ紙と国連グローバルコンパクトによる世界の国際NGO評価で第一位の評価を受けたことは、大変誇りに思います。

③ クラブ会長のリーダーシップとライオンズの基本理念に対する認識を醸成することに努めて下さい。

④ 新会員オリエンテーションの実施と併せて、入会して3年から5年位の会員を対象にした指導力育成のためのセミナーを委員会主導の下にRC・ZCの協力を得て取り組んで下さい。

#### ⑤ PR活動

① 国際理事会方針書によると「ライオン誌」の目的は、「協会の方針

や活動の参考になる情報を個々のライオンに伝えること」「高度な奉仕をするよう会員を意欲づけること」そして「協会のプログラムを外部に示すこと」とありますが、クラブの会報誌も同じ目的を持っていると考えられます。

② かつて、ライオンズクラブは地域のボランティア活動のリーダー的存在でしたが最近様々なNPOが誕生して、奉仕をしたい人は様々な選択肢から選べるようになってきました。ライオンズクラブも外に向けて積極的にPR活動をして、地域の認識を得て、会員増強にも活用する必要があります。

③ PRの方法にも、新しい切り口で、ひと工夫する必要があるのではないのでしょうか。一緒に探求していきましょう。

#### ⑥ 青少年健全育成

① 青少年を取り巻く環境は、社会の変貌により青少年の思まわしいいろいろな事件が多く起こっております。青少年を取り巻く環境を健全なものにしてゆることが出来るような取り組みをして下さい。

② 国際平和ボスターコンテスト(継続事業)

次代を担う青少年に「平和」について改めて考える機会を提供できる有意義なコンテストです。今年で第21回となる国際平和ボスターコンテスト、地区内全クラブの参加を期待します。

③ ライオンズクエスト・プログラム

ライオンズクエスト・プログラムは、国際協会の重要なプログラムの一つです。ライオンズクエスト・プログラムはコミュニケーションや感情のコントロールなど、青少年が日々経験する困難を建設的に解決し、よりよく生きる力を学ぶ、教育プログラムです。

LCIF四大交付金を得て、地区レベルでの取り組みは、今年度で2年目となります。真剣に取り組みで行きます。

#### ⑦ 環境保全

① 私たちの地球環境では、人間の手で次々と自然を破壊し、フロンガスによるオゾン層の破壊、二酸化炭素の増大による地球の温暖化を招き、異常気象が起こり各地で大きな災害をもたらしています。未来志向的に私たちに何が出来るかを考え、行動に移してください。

② 身近に小さいことから、今、私たち一人ひとりに何が出来るかを考え、クラブとして行動を起こすことが必要ではないでしょうか。

#### ⑧ YE事業

① 1961年 神戸市とUSカリフォルニア州のライオンズにより日米夏期学生交換計画として始まり、今年で47年になります。

② 青少年の健全育成と国際交流を目的としたプログラムです。

③ 近年、活動がやや低調になってきておりますが、ユースキャンプ等

も計画し事業の推進に積極的に取り組んでゆきます。

#### ⑨ ガバナー公式訪問

① リジョン単位でのガバナー公式訪問とさせていただきます。

② 国際会長プログラム伝達及び奨励、地区運営の基本方針をお伝えし、クラブ運営に反映してもらえよう、年度開始から早い時期に行います。

情報を公開して、会員の皆様と情報を共有し、開かれたキャビネットにして参りたいと考えますので、形式にとらわれずに、積極的に各クラブからの意見交換が出来るような充実した中身の訪問にしたいと考えております。

#### ⑩ 周年行事・記念式典

① ライオンズクラブが我が国に誕生して56年、地区内には大きな節目の周年を迎えるクラブが幾つかあるようです。

周年行事は、そのライオンズクラブが歴代会長を中心にメンバーが協力し、地域に密着した数々の優れた奉仕活動を実行し、ライオンズムの昂揚に努め活躍してきた実績を、近隣クラブや地域の方々に披露すると共に、メンバー同士が友情の絆を深め、更なる飛躍発展を高めるための行事であります。

② 記念式典では、地域の代表やその他の団体との交流があります。積極的に交流を深め、ライオンズクラブの活動を知っていただき、互



# 副地区ガバナー挨拶



副地区ガバナー  
武久 一郎

いに親交を深めライオンズクラブを認知してもらうよい機会にして下さい。  
③記念事業は、短絡的に金銭奉仕に近いようなアクティビティで、贈呈者と受給者のセレモニーでは、会員より、奉仕活動を成し得た感動や共感を得ることが出来ません。新しいアクティビティのあり方を共に探求していきましょう。

## ⑪ I-Tの活用

①ライオンズクラブの情報の伝達は非常に遅いと言われています。そこで、I-Tを活用していち早く国際会長プログラムやキャビネット会議・ガバナーメール・委員会等の地区キャビネット情報を配信して会員皆様と情報の共有をはかります。  
②地区内各クラブのHPの推進は

かります。

## ⑫ ガバナーズアワード

①私たちライオンズクラブは、ガバナーズアワードのために奉仕活動をするものではありませんが、クラブ員が一体となり成し得た奉仕活動に対して、深甚なる敬意を表すと共に、今後の励みになればと考えております。  
②昨年と同様に、アワードの選考基

準を全会員の皆様により明確に周知認識できるように、本地区誌第1号に選考基準についての記事を掲載させていただきました。  
③その他に、既存のアワード以外にも地区独自のものを検討しています。

世界最大の奉仕団体たるライオンズクラブにチャーターメンバーとして入会したのが1977年2月でありました。結成式、チャーターナイトを経て、初代会長の、「勉強するライオン」、「仲よくするライオン」、「汗をかくライオン」、の方針の下に会員一同奉仕することに情熱を燃やし、ライオンの何たるかもよく分からないままに一生懸命であったことを、つい昨日のように思い起こします。その情熱が更に昂揚した1980～1981年度徳島城山ライオンズクラブの第4代会長を拝命し、国際障害者年を契機として徳島県において初めての盲導犬贈呈事業を行うことが出来ました。以来ずっと盲導犬の普及事業に携わることになりましたが、これもライオンズクラブに入会させていただいたおかげと思っております。その間にクラブ2年理事を2期務め、

キャビネット構成員としては、1994～1995年度にゾーン・チエアマン、2000～2002年度にリジョン・チエアパーソンを務めさせていただき、素晴らしいライオンマンにいろいろとお教をいただきました。その経験が私の人生に大きな影響を与えております。

1917年に誕生したライオンズクラブ国際協会によりチャーターされたライオンズクラブは、「単なる社交クラブでもなく、また、慈善団体でもない。各ライオンズクラブは国際協会を構成する一単位で、クラブ会員の力を結集して諸般のアクティビティを実行する社会奉仕団体である。」ことを念頭に置き、ライオンズクラブのモットーである、We Searveの下に、世界平和の推進、視覚障害者への援助、臓器移植への援助、YE、青少年育成

等を参考にし、各クラブでは、その地域社会で真に要求されていること探し出し、その奉仕の方法を研究する（ライオンズ必携より）、とされており、この事を続けていく情熱をいつまでも持ち続けることが必要であろうかと思っております。

このたび、2008～2009年度ライオンズクラブ国際協会336地区副地区ガバナーに立候補させていただくに当たり、自分自身が初心に返るとともに、尊敬する諸先輩がたの情熱に触れ、ご指導いただきながら、ライオンズクラブ、また336-A地区のために微力を捧げ、精一杯の努力を惜しまない所存であります。  
会員各位の絶大なご支援、ご協力を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

# 地区名誉顧問会議長挨拶



前地区ガバナー  
地区名誉顧問会議長  
**三谷 智省**

昨年度は、キャビネットスタート当初の「ありがとうハガキメッセージ」、CSFⅡキャンペーン、多くの方々にご参集頂いた第54回地区年次大会等々と、地区会員の皆様方に一方ならぬご協力・ご支援を賜り誠にありがとうございました。感動を、皆様方のおかげを持ちまして私自身が最も味わせて頂いたのではないでしようか。充実した一年を体験させて下さり心より厚く感謝致しております。

もって「ワイサーブ」の旗印のもと坂出キャビネットが始動致しました。スタッフ皆様方の今期のご活躍をご祈念申し上げます。そして、また各クラブに於かれましても新三役となり、希望に燃えてそれぞれ叡智を働かせ、運営に励まれることと存じます。

来うる限りのお手伝いをさせて頂く所存です。事務局の場所が変わり新体制となりましたが、「336-A地区は一つである」との強い認識のうえに立ち、今期ガバナーが「和の心」と表現されている温かい善意の心で、336-A地区の更なる発展、会員各位のライオンズ高揚のため努めて参ります。皆様方とともに心をついにし、大いにライオンズライフを楽しみたいと想っていますので何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会 336-A地区  
**地区名誉顧問会**



元地区ガバナー  
地区名誉顧問(常任)

**西原 透**  
(今治中央)



元地区ガバナー  
地区名誉顧問(常任)

**西園寺純一**  
(保内)



元国際理事  
地区特別顧問

**岡元 大三**  
(徳島眉山)



元地区ガバナー  
地区名誉顧問

**宮地 健三**  
(高知黒潮)



元地区ガバナー  
地区名誉顧問(常任)

**石川 俊夫**  
(三木さぬき)



元地区ガバナー  
地区名誉顧問(常任)

**松本 勤**  
(徳島西)



元地区ガバナー  
地区名誉顧問

**荒瀬 孝之**  
(阿南)



元地区ガバナー  
地区名誉顧問

**小松 武道**  
(新居浜)



元地区ガバナー  
地区名誉顧問

**宮内浩四郎**  
(松山西)



元地区ガバナー  
地区名誉顧問

**中澤 芳信**  
(高知中央)



元地区ガバナー  
地区名誉顧問

**高岡 祐三**  
(伊予三島)



元地区ガバナー  
地区名誉顧問

**久米 一郎**  
(高松)



元地区ガバナー  
地区名誉顧問

**下司 孝磨**  
(高知)



元地区ガバナー  
地区名誉顧問

**奥島団四郎**  
(松山道後)



元地区ガバナー  
地区名誉顧問

**宮内 政三**  
(松山東)



キャビネット幹事  
石井 淑雄

仲間の絆、クラブの  
発展を願って

昨年9月5、R12クラブ全会員さんのご支援のもと、坂出キャビネット準備事務局が産声をあげました。  
爾来10ヶ月準備内局会も15回を重ね、山地地区ガバナー始め、素晴らしい仲間達との出会いは心を和ませ、絆は深まりました。  
いよいよ5Rにとつて旧9Rにとつて始めてのガバナー誕生であります。



キャビネット会計  
森崎 敏彦

ご挨拶

この度336-A地区のキャビネット会計の大役をおおせつかりました森崎敏彦です。会計就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。  
私の所属する坂出白峰ライオンズクラブからL山地章靖が地区ガバナーに立候補することになり、クラブ員一丸となってL山地を支えていくことに成りました。その後私が会計にという要請を頂きましたが、L山地のたつての要請に私ではあります、L山地のたつての要請に瀬戸大橋から飛び降りる覚悟で思いきつてお

坂出キャビネットは申すまでもなく、336-A地区156クラブ6300余人の会員が在って始めて成り立ちます。主役はあくまでも156クラブさんであります。受け継がれて来た国際協会の目的、スローガン、モットー、加えて国際会長、地区ガバナーのスローガンが地域社会に融け込み、少しでも輪が広がり明るく住みよい街作りにお役に立つ、それをお手伝いする所と心得ます。  
山地地区ガバナー・スローガンは「叡智と勇氣・誇りをもって ウィンサーブ」であります。この一年座右の銘といたします。  
山地地区ガバナーは「笑顔と活力」をテーマに開かれたキャビネットを目指しています。皆様のお越しをお待ち申し上げます。又、何なりとお問い合わせ下さい。  
微力ですが全力を尽くします。  
宜しくお願ひします。

受けすることに致しました。21世紀になって早や8年、激動する世界の変化はそのスピードを増しています。石油、穀物の高騰、地球温暖化など私達の住む日本もその渦中にあります。こうした状況の中でライオンズクラブの活動も今まで以上に地域の人々からまた世界の人々から求められるものになると思われます。私は今期ガバナー・スローガン「叡智と勇氣・誇りをもって ウィンサーブ」そしてキーワード「和の心」を合言葉に坂出キャビネットの皆さんと一緒に336-A地区の全クラブの為に一生懸命働こうと思つています。会計の職務をしっかりと果たし会員の皆さんから信頼頂けるような仕事をしたいと思つています。坂出キャビネットが明るい、楽しいキャビネットになることを目指して大いに1年間頑張る所存ですのでどうぞよろしくお願ひ致します。最後に336-A地区の会員皆様この1年のご健勝を心から祈念してご挨拶とさせていただきます。

◆地区ガバナー公式訪問日程◆

開催日	R	RC名 (所属クラブ)	開催地	クラブ名
7月26日(土)	5 R	神余 孝夫 (坂出)	坂出市 坂出グランドホテル	丸亀、坂出、坂出白峰、綾歌郡、丸亀京極、うたづ、観音寺、善通寺、多度津、三豊、こんびら、観音寺中央
7月27日(日)	4 R	七條 章 (高松)	高松市 高松国際ホテル	高松、小豆島、小豆島東、高松葵、高松南、高松愛、高松東、高松西、直島、八栗、高松源平、高松中央、東かがわ、長尾、志度、三木さぬき、高松グリーン、高松玉藻、高松栗林、高松屋島、高松紫雲、高松空港、高松北
8月2日(土)	1 R	続木 隆夫 (松山中央)	松山市 国際ホテル本館	松山ホスト、久万、松山東、砥部、松山つばき、松山城山、松山道後、伊予、双海、松山西、松前、松山北、松山湯築、松山城東、北条、松山中央、松山南、東温、松山金亀、松山白鷺
8月3日(日)	2 R	宇高 昭造 (川之江)	四国中央市 ホテルグランフォーレ	新居浜、新居浜中央、新居浜別子、新居浜ひうち、今治、今治中央、今治東、今治くるしま、今治サーテング、伊予三島、川之江、伊予土居、伊予三島法皇、川之江中央、西条、東予、伊予小松、西条石鏡
8月9日(土)	9 R	東條 昭二 (板野)	徳島市 阿波観光ホテル	徳島眉山、鳴門、藍住、板野、松茂徳島空港、鳴門西、北島、阿波池田、脇、三加茂、半田、徳島西、鴨島、阿波、徳島国府、神山、徳島藍
8月10日(日)	8 R	表原 俊之 (徳島東)	徳島市 阿波観光ホテル	徳島、小松島、徳島南、徳島北、阿波勝浦、徳島すだち、徳島中央、石井、徳島城山、上板、徳島吉野川、土成、阿南、日和佐、徳島東、徳島マリニピア、阿南リパティ
8月23日(土)	6 R	武田 智 (窪川)	四万十町 JA農協会館	高知、高知柏、高知東、高知北、高知桜、高知とさみずき、須崎、土佐、伊野、佐川越知、中土佐、四万十、土佐清水、宿毛、窪川、大方、大正
8月24日(日)	7 R	矢野 利平 (高知黒潮)	高知市 三翠園ホテル	高知鷹城、室戸、高知鏡川、高知南、高知よさこい、土佐国府、高知黒潮、高知桂、高知中央、高知安芸、高知りょうま、土佐山田、土佐本山、南国、土佐香南、大豊
8月30日(土)	3 R	平家健次郎 (保内)	八幡浜市 ハーバープラザホテル	大洲、宇和、伊予長浜、内子、野村、八幡浜、三瓶、伊方、保内、八幡浜みなど、宇和島、伊予吉田、宇和島中央、南宇和、鬼北、津島

# 叡智と勇気・誇りをもって臨みます

## Region Chairperson

### リジョン・チェアパーソン

急速な変化に対応しよう



1 RC  
続木 隆夫  
(松山中央)

この度、1R-3Z・チェアパーソンに引き続き、1リジョン・チェアパーソンの大役を仰せつかりました。充分な能力を備えていない私ですが、昨年一年間に培ったゾーン・チェアパーソンの知識をもとに、精一杯職務を全うしてゆきたいと考えております。

本年度の山地章靖地区ガバナーは「ライオンズの伝統・本質は損なってはならないが、急速に変化する社会に対応してゆかねばならない」と述べておられます。確かに地球環境破壊・青少年を取り巻く環境悪化などの対策には、もう時間的猶予がありません。クラブの存続に関する会員減少にも、全般ですが歯止めが掛かっておりません。そこで①会員問題(会員増強・維持・出席率向上)②アクティビティ問題(マンネリ化していないか・単なる寄付行為に終わっていないか・求められるアクティビティとは)などについて、昨年度からの課題でもありますので、本年度は出来るだけ多く意見を交わしたいと考えております。

私は、ガバナーの基本方針をリジョン内各クラブへ分かりやすく伝え、所定の成果が得られる様、ゾーン・チェアパーソンと共にお手伝いをさせて頂きます。どうか一年間、よろしくご指導ご協力をお願い致します。

### 就任の抱負(ご挨拶)



2 RC  
宇高 昭造  
(川之江)

2リジョンのチェアパーソンに任命いただき大変光栄に思うと同時に、諸先輩が残された多くの業績を鑑みると身の引き締まる思いで一杯です。時代は大きく変化しようとしており、その中にあって山地地区ガバナーは「時代に合ったライオンズクラブに変化してゆく必要がある」と呼びかけておられます。奉仕に情熱を持つ者の一人として、ライオンズクラブの理念が皆様と共に今一歩深められる一年となる事を期待しております。

地区ガバナーのご指導のもと、リジョンのクラブ会長各位をはじめ、メンバー、ゾーン・チェアパーソンの皆様、

さらにはキャビネット役員の方々との交流を深めるなかにその新たな曙光を見出すことが出来ると信じております。経験も浅く、もとより非才な私ではありますが、折角与えられた機会である考え、各クラブの運営と奉仕活動の前進の一助になれるよう精一杯勤める所存ですので、皆様のご支援とご鞭撻を切にお願い申し上げます。

### 就任挨拶



3 RC  
平家健次郎  
(保内)

今期3R、リジョン・チェアパーソンの大役をお受けすることになり、今さらながらではありますが、その職責の重大さに身の引き締まる思いでいっぱいです。RCは地区ガバナーのご指導を仰ぎキャビネットの一員としてリジョンの各ゾーン・チェアパーソン、各委員と協力、連携をはかりながら各クラブが生き生きと地域に密着したすばらしい活動ができるよう見守っていただく役割だと思えます。

今期山地地区ガバナースローガンは「叡智と勇気・誇りをもってウイサー



「キーワード「和の心」で、とても良いスローガンだと思います。我が国のライオンズクラブも長期に亘り奉仕活動を続けて参りましたが、近年の長引く経済不況と、クラブのマンネリ化で会員減少が続いており、これをどう克服して会員増強につなぐことができるか、リジョン内では各クラブとも努力をいたしております。このような中でどこまでお世話ができるか心配ですが、会員の皆様のご協力、ご支援を切にお願い申上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

## ライオンズの過去と未来



4 R C  
七條 章  
(高松)

二月二〇日発行の、ライオン誌創刊50周年記念誌を読まれたでしょうか。日本にライオンズの灯が点った時から、その時代、年代を通じて、先輩達の素晴らしい足跡が記されています。新旧のクラブを問わず誕生から現在に至る歴史は、クラブの各人が一生懸命活動してきたアクティビティの蓄積です。

我々が、常に身に着けているライオンバッジの右半分がまさに過去の栄光を示しています。

これらの全国のアクティビティや、各クラブの周年事業など多くの歴史を踏まえて、クラブの執行部が、その年度に全力投球していることと深く感じております。

ライオンズクラブの活動の場は、単一クラブが原点です。

これらの各クラブの活動を、ゾーン・チェアパーソンが掌握して、国際協会の方針や、地区ガバナーの意図するところと異なっていないか、また素晴らしい活動をしているクラブを支援する等の情報を受け取り、指導、助言するのがRCの役目と理解しています。

ライオンズの勉強の充分出ていない私は、あくまで4Rの素晴らしいゾーン・チェアパーソンはじめ各委員からの情報やご意見をお聞きして、キャピネットに伝え、又ガバナーの方針を分かり易くお知らせするパイプ役に徹しようと思存します。

ライオンズバッジの左半分、ライオンズの未来については、創刊50周年誌に「明日のライオンズを考える」という素晴らしい論文が掲載されています。入賞された論文の趣旨は、私がここで書きたいことを主張されているといっても過言では無いでしょう。

特に川崎LCの石橋さんの論文の

「和が組織をつくり、活動が人生を変え」との意見は、山地ガバナーのキーワード「和の心」の精神を良く言い表しているものと考えます。

山地ガバナーのスローガンが示す「叡智と勇氣・誇りをもって ウィ・サーブ」を旗印に、未来へ向かって、4R各クラブの皆さんが力強く活動されることを心からお願ひしてご挨拶と致します。

## 共生と使命感



5 R C  
神余 孝夫  
(坂出)

瀬戸大橋開通20周年の記念すべき2008年、叡智と勇氣・誇りをもって、山地ガバナー率いる坂出キャピネットが、力強く船出しました。

私は、地元5RのRC就任にあたり、キャピネットと1・2ゾーン12クラブのパイプ役として、ZC・地区委員共々ガバナーキーワード「和の心」を大切に、共生と使命感の重責を痛感して居ります。

ライオンズの使命は、地域運動と国

際協力などのボランティア活動を実施し、すべての人々のうちに、人道奉仕の必要性を理解する心を培い、育てることです。

会員増強と会員維持については、クラブ運営と活動の原点であり、リーダーシップを発揮して皆で知恵を出し合い、MERLの重点目標を実践できる様努めてまいります。

この一年間5RのRCとして、微力ながら全力を傾注する所存ですので、友愛と相互理解のライオンズ精神で、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。まして就任の挨拶といたします。

## 就任挨拶



6 R C  
武田 智  
(窪川)

この度、県内クラブ2リジョン分割後、初めての6Rガバナー誕生に燃えた後を受けて、山地ガバナーの任命により、6RCの大役を仰せつかりました。

ますますこの都市集中、地域格差の出現の中で、ひしひしとこの任

務の重大さを感じております。

傘下17クラブの各々の地理的情况の中で、次期ガバナーの「一人一人が叡智と勇氣・誇りをもって行動しよう」のスローガンの周知を計り、各クラブの改革と見直し、メンバーの増強、退会の防止等、クラブ運営基本方針の達成努力をお願いして、ガバナーとの連絡役を果たしたいと存じております。

各クラブの活性化に向けて、ZC、委員の方々のご協力をよろしくお願いいたします。

ご挨拶



7 RC  
矢野 利平  
(高知黒潮)

ライオンズクラブ国際協会336A地区リジョン・チェアパーソンの役割について、キャビネットは国際ライオンズクラブの出先機関である私達が職責を遂行する為に国際会長の基本方針、ガバナー基本方針によって第1回キャビネット会義が行われ、基本方針に従いガバナーを補佐してリジョンの責任者として運営に当たる事、地区ガバナーはライオンズクラブ国際協会の方針

及び目的を推進する為、国際協会を代表して傘下クラブを管理することが職務となる。現実的に各クラブに目が届かないのでリジョンを大別し、リジョンごとにチェアパーソンを置いてガバナーと連携を保ち、ガバナーの判断に誤りがないように情報提供をするのが役割であります。そこでゾーン・チェアパーソンと連携をとりながらガバナー基本計画を実行し、発展に繋げて顕彰する事が私達の役割であります。魅力ある健全なクラブ運営を心掛け頑張

って参りますのでご支援を賜われますようお願いします。



8 RC  
表原 俊之  
(徳島東)

リジョン・チェアパーソンの大役を受け大変だと思っている者です。4月6日の研修会の資料に「地区ガバナーと常に連絡を保ちガバナーの判断に誤りのないような情報を提供するのが存在理由である。又この役職は名誉職ではなく重要な職責を遂行する役員であり人格能力の面においてその資格を十分に備えた人でなければなら

い」と明記されているのを見ますと、なかなか私ごととき者には大役すぎるかと思えます。しかし外クラブの推薦により役職を受けた以上は勉強して務めて行きたいと思っております。自分のリジョン内の各LCの活動等を監督するなど、いろいろと役目はありますが、特に運営面での責任は重大と思えます。ライオンズクラブも今、一番大変な時期にきていると思えます。クラブ運営上、メンバーの減少は本当に避けなければならぬことかと思えます。

何はともあれガバナーの方針に従いスローガン「叡智と勇氣・誇りをもってウイサーブ」やキーワード「和の心」を体して国際的な奉仕団体であるライオンズクラブの組織に傷をつけることのないように頑張つて参ります。8R内の各クラブの皆さま、よろしく御協力下さいますようお願い申し上げます。

就任挨拶



9 RC  
東條 昭二  
(板野)

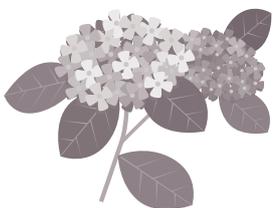
この度2008～2009年度の9リジョン・リジョン・チェアパーソン

に推挙され大役を受ける事になり責任の重大さに身の引き締まる思いで一杯でございます。

先日4月5日～6日と坂出キャビネットの方に役員研修に行ってきました。山地区ガバナーズスローガン「叡智と勇氣・誇りをもってウイ・サーブ」キーワード「和の心」。すぐれた知恵で物事を恐れない強い心で誇りを持って会員皆様が仲良く協力しあつて豊かな気持ちで地域社会に奉仕する目的としています。

リジョン・チェアパーソンは地区ガバナーの指導監督のもとリジョンの責任者としてその運営に当たるとされています。又キャビネットの構成メンバーの一人として山地区ガバナーを補佐しガバナーの基本方針をリジョン内各クラブに伝え又各クラブからの意見を要望をキャビネット会議に提出する役目だと思えます。

まだまだ勉強不足で微力な私でございますが山地区ガバナーの基本方針に従い一生懸命頑張つて勤めて行きたいと思えますので会員皆様のご指導ご協力をお願い致します。





「和の心」を大切にがんばります

# Zone Chairperson

## ゾーン・チェアパーソン

新任挨拶

1 REGION



1 ZC  
森岡 孝  
(松山城山)

本年度1R・1Zのゾーン・チェアパーソンとして、未熟ながらキャビネットと各クラブ間のパイプ役としてお手伝いをさせていただく事となり、大変なプレッシャーを受けております。

「叡智と勇氣・誇りをもってウイサーブ」のガバナーズ・スローガンと、「和の心」のキーワードで山地ガバナーの熱き想いを、ゾーン内の会員にどうやって伝えていくか、大変頭を痛めています。

ライオンズクラブに入会以来、大変多くのメンバーと親交を深めることが出来、又、御指導を受ける事も出来、私の人生に於いて大きな財産となっております。

この恩を少しでもお返しする意味に於いても、私の信条であります「和をもって尊しとす」をモットーに新しい出会いを楽しみにして少しでもゾーン内各クラブのお役に立てればの決意で勤めさせていただきます。

一年間、皆様の御協力をお願いします。



2 ZC  
後藤 新  
(松山西)

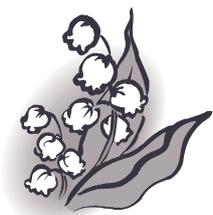
この度 1R-2ZCという大役をお引き受ける事になり、身の引き締まる思いです。

今期のガバナーズ・スローガンは「叡智と勇氣・誇りをもってウイサーブ」であり、キーワードは「和の心」です。

時代に合ったライオンズクラブとして大きく変化しつづけてゆくのは当然であり、その為にも問い続け、問い続けるからこそ、さらなる前進が出来ると思います。

ゾーン内のクラブの皆様と心一つにして、和をもって全力投球する気持です。

今後とも、宜しく御指導、御協力の程お願い致します。



ご挨拶



3 ZC  
二宮 節文  
(松山白鷺)

今期ゾーン・チェアパーソンの大役をお引き受けることとなりました。これから1年間ゾーンの皆様のご協力をいただきながら、微力ですが職務を果たして参りたいと思っております。

ライオンズの活動のマンネリ化、会員減少が進む中で、今期ZCとしてその防止に少しでも貢献出来ればと思っております。

その一つとして、ガバナー諮問委員会の活性化を図って参りたいと存じます。

クラブとキャビネットを結ぶ最大の情報交換の場が、年4回開催されますガバナー諮問委員会になりますから、各クラブの会長さんにご協力をいただきながら、できるだけ肩肘の張らない、活発な委員会運営を心がけて、キャビネット方針の浸透と各クラブの活動の活性化に、繋げて参りたいと考えております。

この1年間、皆様のご協力ご支援よろしくお願い申し上げます。





### 3 REGION

## 就任にあたって



1 ZC  
小林 萬八  
(野村)

このたび、3 R-1 ZCという大役をお引受けすることとなり、誠に光栄に思いますと共に、その責任の重大さに気の引き締まる思いがしております。ZCの務めは、山地方バナーのスローガン「叡智と勇氣・誇りをもってウイサーブ」キーワード「和の心」に基づき、RCのご指導を仰ぎながら、各クラブ間との連携を計り、融和と強調をもって、お互いの親睦を大切に、各クラブのパイプ役として、クラブの活性化に努めていきたいと思っております。

昨年は野村LC30周年が終わり、CSFII達成することが出来ました。厳しい経済情勢によりライオンズクラブにも少しかげりが見えている様に思われます。

この様な時こそ原点に戻り、もう一度足元を見つめて各事業を見直し、無理・無駄のない運営に心掛け、時代に沿った特色ある活動を地域の方々と共に出来る奉仕活動をやつていかなければならないのではなからうかと思っております。

ゾーン内の会員の皆様のご協力ご支援をお願い申し上げます、就任のご挨拶と致します。

## 就任の挨拶



2 ZC  
下田 義一  
(八幡浜)

この度、ゾーン・チェアパーソンという大役を拝命し、その責任の重大さに身の引き締まる思いです。

山地区ガバナーのスローガン「叡智と勇氣、誇りを持ってウイサーブ」キーワード「和の心」のもとに、リジョン・チェアパーソンの指導監督を受け、責任者として3 R 2 Z内のクラブの発展と交流のパイプ役として、微力ではございますが、精一杯頑張りたいと考えております。

社会的にも経済的にも大変な時代ですが、キャビネットの方針に従い、地域に密着した「ウイサーブ」で活動していきたいと思っております。

ゾーン内クラブの会員の皆様のご指導ご支援のほどお願い申し上げます。

## 明るい話題の提供者



3 ZC  
渡辺 知彦  
(南宇和)

私はライオンズクラブの活動についてもこの事を心がけております。入会して30年、その間、会長3回、地区委員1回を経験いたしました。

この度、ZCに就任することになりました。ゾーン内の6クラブの皆さんの「ウイサーブ」の気持で、楽しいクラブ活動にしていきたいと思っております。

今、3 R-3 Zでは、環境美化に6クラブ同じ日为目标に清掃奉仕活動を行っておりますが、私が入会した頃は、花見会やソフトボール大会、バレーボール大会等ゾーンの行事が多く行われていたように思います。

国際協会やキャビネットで取り組む大きな活動から、地域の皆さんと共に歩んでいく活動など、ライオンズクラブはいつも「明るい話題の提供者」としてその役目を果たして行きたいものです。

ガバナーの方針を、他のZCと共に協力しながら達成できるようにがんばります。

### 4 REGION

## クラブライフを楽しく



1 ZC  
田村 雅宥  
(小豆島)

ライオンズクラブは、身近な自分たちが、住む「地域社会への奉仕」がスタートし、その共通の目的にした善意の人々の楽しい集まりです。そのためには魅力あるクラブであつてこそ、ライオンズはより多くの輪を広げて活力を発揮でき、広く社会的にも正しい認知と高い評価を得られるからです。

現在各クラブの課題は、経済不況に伴う会員の減少や、慣例に従つてマンネリ化した運営や継続事業の在り方など、問題は山積みです。その打開となるのが、楽しいクラブライフの実現だと思います。今こそZが一丸となつて、クラブライフの楽しさをどうするか、真剣に考えていきたいものです。何故ならすべてのライオンズマンが崇高な社会奉仕への意欲に駆られて入会したわけではないからです。

初めに「クラブありき」との認識を大切にして、クラブライフが楽しめるライオンズクラブを目指したいものです。ガバナーの方針を遂行しながら、ZCの責務は重いのが実感です。



就任の抱負



2ZC  
日下 康孝  
(高松東)

ライオンズクラブは楽しくなくてはならぬ。面白さのある生き生きとしたクラブ運営と活動の中に目的の奉仕がある。

時節柄新会員の入会が少ない。特に若い活動的な人々が少ない。また入会して、それぞれのメリットを求め、入会したが、自分の目的に反して何も無い。若い企業人としては当然考えられる。

我が国で最初の国際会長になられたL村上薫がライオンズクラブとは「奉仕と社交」と喝破されたと聞いた。ライオンズヒムの一節「命と名拳と富かけて」の如くそれぞれの企業が成功してこそ奉仕がある。

若い折メンバーが楽しく多くのクラブ活動に参加する事により、多くの友がで、横の繋がりとよって発展し「事業を成功に導き・・・」と「ライオンと呼ぶる人」にと、言われている。その切り口がライオンズクラブであっていいではないか。

第一の目的である会員増強を想い、就任の抱負を綴っているとその責任の重さを感じる。

就任の抱負



3ZC  
笠井 桂  
(志度)

この度、4R-3ZCの大役を仰せつかり、大変光栄に存する一方、会員数の減少傾向が続く厳しい現況下にあるだけにその責任の重大さを痛感致し、身の引き締まる思いです。

7年前に地区委員を務めさせて頂き、キャビネットの仕事に多少の関わりをもった経験はございますが、その後は、気楽に漫然とライオンズライフを楽しませて頂いただけに職責を全うできるかどうかプレッシャーを感じております。

ゾーンの運営は、山地地区ガバナーの方針を踏まえ、七条RCのご指導のもと一体となって諸施策の円滑な推進をはかることが求められますが、そのためにはゾーン内5クラブ執行部の皆さんはじめ会員各位のご理解とご協力が何より必要と考えております。地区ガバナー・キャビネットの方針・意向は例会訪問・諸会議等の席上、極力詳細に伝達するとともに、各クラブからのご意見・要望等は十分に反映致したいと考えております。

浅学菲才・微力ではございますが、皆様方の薫陶を頂きながら職責を果たしてまいれる所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

5 REGION  
就任の挨拶



1ZC  
岡田 宣明  
(丸亀)

この度、ゾーン・チェアパーソンの大役を拝命致し、その責任の重大さを痛感しております。

ZCは、地区ガバナー及びRCの指導のもと、ゾーン内の各クラブとキャビネットを結ぶパイプ役となる事と認識致しております。私もまだまだ未熟者でございます。ゾーン内のメンバーの皆様方、また先輩諸兄のご指導、ご支援を戴きながら一年間頑張っていく覚悟でございますので、よろしくお願ひ申し上げます。

また、本年度は、坂出にキャビネットが設けられ、5Rの皆様方には、例年以上のご協力を願ひ一致団結して、336-A地区ガバナーズローガン「叡智と勇氣・誇りをもってウィザーブ」キーワードは『和の心』山地ガバナーの指導のもと地区年次大会の成功に向けて頑張っていきたいと考えています。1Z6クラブの皆様方、一年間微力ですが、各位のご指導とご協力の程、重ねてよろしくお願ひ申し上げます。



## ZCC就任にあたって



2 ZCC  
松下 正富  
(善通寺)

今年度、5R-2ZCを拝命され微力ながら皆様方の温かいご支援とご協力を心よりお願いし、一生懸命努めていく所存ですので、よろしくお願い致します。

昨年度は、地区委員としてRC・ZCに随行し、ZCの仕事を見てきました。大変な仕事だと思えます。地区委員は、自分の所属委員会だけの事を考えていけばよかったです。ZCとなると、ゾーン内の各クラブ全体の事を把握していなければならず、それだけ、頭の中に余裕があるかどうか？心配です。

以前、ZCになられた方に聞いたことがあるのですが、ZCはガバナー(キャビネット)の方針を各クラブへ伝える事で、各クラブからキャビネットへの提案・要望等は受け入れられないような事を言われていました。(上から下だけで下から上へは聞きません。との事)

しかし、山ガバナーは、頭の低い寛容な方です。各クラブからの意見や要望にも耳を傾けて頂けると思っております。私もキャビネットから各クラブへの伝達だけでなく、各クラブからの要望等もキャビネットへ伝えられるよう頑張っていく覚悟であります。何はともあれ皆様のご協力が無くはできませんので、よろしくお願い致します。

## REGION

## 上意下達になりないうまい



1 ZCC  
山崎 勝彦  
(高知)

「ライオンズ スピリット―奉仕への出発」という書物にはゾーンチェアパーソンの位置付けとして、地区ガバナー諮問委員会の委員長職務を兼ねると書かれております。

真つ先の仕事としては、「国際協会の方針及び目的」を推進するなどキャビネットの一員としての働きがあることは勿論のことです。

加えて地区ガバナー諮問委員会ではゾーン・チェアパーソンが各クラブから種々の情報を聞いて、それら一言も漏らす事のないよう、地区ガバナーに対して伝達することも必要な役目であると記されております。

現在高知キャビネットの副幹事の職を与えられておりますので、高知キャビネットから坂出キャビネットへと連年のキャビネット職の継続とはなりません。諸先輩方のご意見を踏まえながら、これらの基本を忘れずにゾーン・チェアパーソンとしての役目を果たして行きたいと思っております。

## 土佐の山地ZCCからお願い 「怠慢を打破し和の心を」



2 ZCC  
廣井 生幸  
(伊野)

四国の山々も桜花から、新緑の候となりました。七十歳の坂を越えての研修会に出席させていただき、改めて己の無能を知らせました。国内外に余りにも重大な問題をかかえこみ、その対応に苦慮されています。しかし、四国内にはいくつかの美点がみられます。例えば

○食料価格等が異常高騰の中でも各地の自然と実入な田舎料理とくだもの出荷

○香川と愛媛両県の製造業界は、東南アジアからの活発な受注で、今後十年間はフル操業だと聞きます。ところで緊急の大問題として研究会で指摘されました内容は

○組織の減少傾向と新対応  
です。学者さんは、人生について「定命」とか「無常」だと説明されていますが、私に与えられました職務と責任は重大です。地区ガバナー様等からご訓示されました事項を己の怠慢を打破し学修に務め、「和の心」をもって前進したい。四国各地の皆様よろしく  
お願い致します。

## ゾーンチェアパーソン就任のめざす



3 ZCC  
杉村 章生  
(土佐清水)

このたび、6R-3Zのゾーン・チェアパーソンを仰せつかりました。もとより非力ではございますが、全力で努めさせていただきます。

ライオンズクラブ国際協会も91年を迎えて、大きな歴史の節目となっております。偉大な先輩達が築かれたこれまでの伝統を守りつつも、変革する時代の流れを受けて、大きく脱皮すること必要でしょう。何よりも、なるべく若い層の意見を取り入れて、時代に沿った活動や運営も大切でしょう。そのことが、ライオンズの魅力としてまた伝導されるでしょう。国際協会に結集して、全世界的に活動し、複合地区や地区に団結して、国内や地域社会で活動しつつ、お互いに向こう一年がんばりましょう。

各位におかれましては、どうぞよろしくご指導くださいますようお願いいたします。これをもって就任のご挨拶いたします。  
ウィ・サーブ!

7 REGION



1 ZNC  
島田 瞳  
(高知よむつ)

この度7R-1ZCにご推挙いただきまして大変身の引き締まる思いでございます。

才覚も自信もない私ですが、時間と健康には恵まれておりますので、各種行事会合には、まず出席することを第一に考え、諸先輩の皆様のご指導を頂きながらいろいろ学ばせていただきましたと考えております。

暗中模索の中、ゾーン・チェアパーソンとしてライオンズクラブ国際協会の目的、道徳綱領に反することなくゾーンの皆様と仲良く楽しい仲間作りをしながら進めることができればと願っております。

そして人間としての生きた証の象徴としてボランティア精神を忘れないよう健康な限り人の役に立てる事を喜びに結び付けて生きる事ができれば幸せだと思います。皆様に信頼される一員となれます様 精一杯頑張りたいと思っておりますのでどうか宜しく御願い申し上げます。

就任あじわい



2 ZNC  
山下 進  
(高知中央)

この度7R-2ZCに高知中央ライオンズクラブよりご推挙頂きクラブ会員に心より感謝申し上げます。顧りみまずと私もチャーターメンバーとして入会以来35年、素晴らしい会員との一期一会の流れの中で、物故、又は已む無く退会された先輩会員を思う時、この大役に身の引き締る思いです。しかしお受けした限り微力ではありますが、山地区ガバナーのスローガン、「叡智と勇氣・誇りをもってウイサーブ」キーワード「和の心」友情・親善・相互理解の精神を十分理解し、RCのご指導とゾーン内5クラブ会長を初めとし、約250名の会員のご支援、ご協力を頂き任務を果たしたいと思っております。

さて昨今ライオンズクラブを取りまく環境は極めて厳しく会員の減少、時には維持すら困難な状況の折、今一度ライオンズクラブは品性ある大きな国際組織であることを改めて認識し会員各位が誇りをもって、We Serveの精神のもと、楽しい仲間と共に友情を深め特にゾーン内クラブが活力に満ちた、ライオンズライフを楽しめます様努力して参りたいと思っております。今後とも会員の皆様のご指導ご支援を宜しくお願い致します。

改革と前進



3 ZNC  
島山 権治  
(土佐本山)

ライオンズクラブは1917年、アメリカに誕生した。我が国のライオンズクラブは1952年（昭和27年）に生まれ、56年が過ぎ、学習の年限は越えた。

そこで提案—1、内外ともに、ライオンズの目的を順守し、逸脱しない範囲で風土に合わせた独立独歩の時代が来たのではないか。複合地区大会と地区大会は、屋上屋下であり、複合地区大会は規模を縮小すべきではないか。各クラブの結成周年記念事業を公式には10周年単位でどうか。クラブの6目的の1つに、「地域社会の生活、文化、福祉および公德心の向上に積極的に関心を示す。」とある。活動は地域にこそ、あるのではないか。

—2、クラブ維持可能な最小規模となった、小規模クラブの健全な運営は如何にあるべきか。など、まだまだ山ほどある。私達は、常に、改革と前進をしなければならない。

就任のご挨拶



1 ZNC  
石井 敏雄  
(徳島北)

このたび、2008〜2009年度8R-1Zのゾーン・チェアパーソンに就任することになり誠に光栄でありますと共に、その重責に気の引き締まる思いがしております。

ゾーン・チェアパーソンとしてガバナー及びリジョン・チェアパーソンのご指導のもとにゾーン内の各クラブとの連携を計り、融和と協調をもってお互いの親睦を大切に各クラブとキャビネットとのパイプ役としてクラブの活性化に微力ながら努めてまいりたいと思っております。

不況の影響で四国地方では社会的にも経済的にも大変な時代ですが「ウイサーブ」の理念のもと地域社会に密着した地元で親しまれる奉仕活動に精進したいと考えております。

とはいえ、主役はあくまでも会員、お一人お一人、そして各クラブであります。各クラブのご意見を十分お聞きし、無駄を省いた運営を心がけたいと思います。未熟者ではございますが精一杯任務を果たして参りますのでゾーン内クラブ会員皆様のご指導ご協力を賜りますようお願いし就任の挨拶と致します。



就任あいさし



2 Z C  
板東 秋則  
(徳島中央)

この度、ゾーン・チェアパーソンの大役をお引き受けすることになりたいへん光栄でありますと共に、その責任の重大さを痛感しているところであります。

地区ガバナー及びR Cのご指導のもとにゾーン内のクラブ運営の責任者として努力していく覚悟であります。ガバナーの基本方針にそってキャビネット会議の決定事項、R Cの要望事項をゾーン内の各クラブに周知徹底すること、また、各クラブからの要望をR C、キャビネットへ取り次ぐことと、相互信頼のできるゾーン運営に当たりたいと思っております。

経済情勢の回復が望めない現況であり、各クラブの改革こそがライオンズクラブの活性化につながると考えております。今後、各クラブの会長はじめ役員、会員各位のご指導とご協力をお願いいたします。



3 Z C  
藤田 實  
(徳島マリニピア)

私は、徳島マリニピアL Cに所属し、ライオン歴12年の経験の浅い者でございます。

この度ライオン運営について、未熟な私が8 R 3 Z Z Cの大役を拝受させていただくことになり、身の引き締まる思いであります。

クラブ間の相互理解の絆をはかり、素晴らしい仲間をつくる喜びを大切に、地区ガバナーR Cのご指導を賜わりながら、3 Zの皆様のパイプ役として微力ではございますが、クラブ発展の為つくす決意の上、この大役を誠心誠意、全力で務め上げる所存でございます。

どうか皆さんのご支援、ご指導を宜しくお願い申し上げます。簡単ではございますが、私の就任のご挨拶とさせていただきます。

REGION 9

就任挨拶



1 Z C  
岩佐 典秀  
(藍住)

藍住ライオンズクラブには立派な先輩方がおられますが、一番適任でないと思われる私がZ Cに推薦されました皆様より教えて頂くことばかりになると思いますが、心を引き締めて努めさせていただきますのでどうぞよろしくお願い致します。昨今の社会はそうそうの価値観が繊細に多様化した時代であると言われます。お互いが尊重し合い、助け合っていく心がけの必要性を殊に痛感致すと共に「ウィ・サーブ」というライオンズムの精神をより多くの人々にご理解を頂くための活動が大切であると思っております。また「心の時代」ということを視野に置いて、より多くの文化や教育に助成し育てて行くことも考えなければなりません。こうした思いのもと皆様と共に相談を重ねて参り共通の課題になるようご指導を仰ぎたいと存じます。

ライオンズクラブ国際協会336-A地区

2008~2009年度シンボルマーク

太陽の光を受ける「金波」と月の光を受ける「銀波」は大自然の中での瀬戸の海を象徴している姿である。その瀬戸の海峡に架かる4色の橋は瀬戸大橋をイメージし、オリーブグリーン、香川・藍色の徳島・オレンジの愛媛・そしてブルーの高知をそれぞれ表し、ライオンマークを中心に4つの橋がガッチリと組み合わさり、和の心を持って、両手でこれを支え団結した姿は、「336-A地区」の更なる発展とライオンズムの昂揚をイメージしております。

坂出キャビネットのシンボルカラーは香川県の県花県木 オリーブ(花言葉:平和・知恵)に因みオリーブグリーンとしました。(カラー版は表紙参照)



就任挨拶



2 Z C  
佐藤 元春  
(脇)

9 R-2 Z 内4クラブの推薦を受け、ゾーン・チェアパーソンの大役を拝命し責任の重大さに身の引き締まる思いです。

ライオンズ必携には、「Z C は地区ガバナー及び R C の指導監督を受け、責任者としてゾーンの運営に当たるとともに、ゾーンにおける地区ガバナー諮問委員会の委員長として同委員会定例会議を開催し議長をつとめる。」と記されています。

具体的には、  
1、キャビネット構成員として各種会議に出席し、今年度の「ガバナーズ、スローガン」、「運営基本方針」をゾーン内クラブに周知徹底し、その目的達成のため協力を要請する。

2、ガバナー諮問委員会において、各クラブの活動状況及び意見や要望を集約して R C と共にキャビネットに報告する。

3、各クラブに対し地区年次大会の出席要請とガバナーズアワードの取りまとめをする。

以上三点を今年目標に掲げ、職責を果たすべく微力ですが頑張る所存です。キャビネットのご指導と2 Z のクラブとクラブメンバーの皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

就任挨拶



3 Z C  
市村 通夫  
(鴨島)

9 R-3 Z ゾーン・チェアパーソンを拝命いたしました鴨島ライオンズクラブの市村通夫でございます。

1 昨年は、鴨島ライオンズクラブ結成40周年ということで亡き父の意思を継ぎ、会長をさせていただき、皆様には大変お世話になりました。皆様に感謝の気持ちを込めてお礼申し上げます。改めましてお礼申し上げます。

以来、ますますライオンズクラブが好きになり、ライオンズライフを楽しんでいる者のひとりです。

このたび、大役をおおせつかりまして身の引き締まる思いと重責を感じております。

山地ガバナーのスローガン「叡智と勇氣・誇りをもってウイサーブ」キーワード「和の心」をもって、東條リジョンチェアパーソンのご指導のもと私なりに頑張る所存でございます。

3 ゾーン200余名のメンバーの皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

先生に、伝えよう!  
みんなの夏のメッセージ!

ありがとうの気持ちを  
先生に伝えよう



私たちライオンズクラブは青少年のすこやかな成長を願って各種スポーツ大会・青少年留学生の交換や献血、献眼、献腎、CO<sub>2</sub>の削減、AEDの普及などの奉仕事業に取り組んでいます。

今回、郵便事業株式会社、郵便局株式会社とタイアップしてこのキャンペーンを四国4県の各ライオンズクラブがサポートさせていただきます。

2008~2009 Lions International Pesce Poster Contest

第21回 国際平和ポスター  
コンテスト

テーマ 「平和は自分から」

応募できる方

11歳~13歳までの児童・生徒  
(2008年11月15日現在で、上記の年齢に達している方)

応募締切

平成20年11月15日(土) (消印有効)

応募規定

- 用紙の大きさは、33×50 cm 以上 50×60 cm 以下の画用紙を使用。
- ポスターには、どの国語であれ、言葉や数字をつかってはならない。
- 鉛筆・クレヨン・ペン・マジックペン・絵の具・チョークなどを使うことができる。
- 立体作品は受け付けません。のり・テープ・ホッチキスなどいかなる物も添付できません。
- 応募作品は、郵送用の筒に巻いて入れられるように柔軟性のある物でなければならない。
- 審査の基準は、独創性、芸術的価値、「平和は自分から」というテーマ表現です。



主催/ライオンズクラブ国際協会

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区キャビネット  
スポンサークラブ/ 336-A 地区各ライオンズクラブ



委員



3R 木下 勝彰 (内子)



2R 瀬川 大秀 (西条)



1R 山下 征大 (松山ホスト)



6R 大西伊佐雄 (高知北)



5R 前川 允男 (多度津)



4R 大西 繁 (東かがわ)



9R 村木 弘次 (鳴門)



8R 大森 武男 (徳島城山)



7R 山本 隆心 (高知鏡川)

委員



3R 程内 哲雄 (鬼北)



2R 田尾 忠士 (新居浜ひうち)



1R 浜野 勝久 (松山湯築)



6R 平原 等 (窪川)



5R 山地 隆 (丸亀)



4R 鶴居 健 (長尾)



9R 鈴木 常治 (三加茂)



8R 清水 三枝 (徳島吉野川)



7R 藤本 武志 (高知黒潮)



会員・会則・EXT・指導力育成・プロトコール委員会

「委員長」森 一夫 (観音寺)

世界最大の奉仕団体であるライオンズクラブの会員も、1990年代の後半には140万人を超えておりましたが、徐々に減少を始め前期末には130万人を割り込みました。日本ライオンズにおいても各地区、各クラブが懸命の努力を続けているものの、会員減少に歯止めが掛からず、大幅に会員を減らしております。

本年度の山地ガバナーは先輩各位の築いてくれた立派な功績・伝統は守りつつ、叡智と勇氣と誇りを持ってもう一度ライオンズクラブを見つめなおしてみようとしています。まず会員増強を念頭に置いて336-A地区において会員数7000人台の復活の夢を実現するために、総力を挙げて取り組んでいきたいと思っております。

この度、PR・ライオンズ情報・大会参加委員長を拝命し、身の引き締まる思いです。皆様方のご指導を頂き頑張つて参りますので宜しくお願い致します。

9名の地区委員さんのご協力を得て、夫々のクラブに山地ガバナーの方針を周知徹底して、私達の奉仕活動が会報誌やその他PR活動を通してメンバーは勿論地域社会にアピールして、奉仕の輪を拡げて地域の人々にライオンズクラブに対する正しい認識を持って貰えるよう努めて参ります。



PR・ライオンズ情報・大会参加委員会

「委員長」三谷 喜朗 (丸亀)

委員



3R  
白形 晴夫  
(伊予長浜)



2R  
中村 省司  
(今治東)



1R  
山田 公夫  
(砥部)



6R  
村上 正司  
(中土佐)



5R  
篠原 徹  
(こびら)



4R  
森本 智巳  
(小島東)



9R  
武田 征和  
(徳島国府)



8R  
山下 実  
(阿波勝浦)



7R  
森下 広和  
(高知桂)

委員



3R  
伊藤 庫造  
(保内)



2R  
伊藤 功  
(今治くるしま)



1R  
重川 加奈  
(松前)



6R  
楠瀬 武司  
(高知)



5R  
沼田 忍  
(坂出)



4R  
雪森 民啓  
(松原源平)



9R  
松本 英昭  
(鳴門西)



8R  
阿部 成幸  
(徳島吉野川)



7R  
菅 眞一  
(高知鷹城)



「委員長」  
大川 文彦  
(善通寺)

青少年・LCIF・市民  
奉仕・児童奉仕委員会

青少年を取りまく環境は、社会の姿により限界を超える問題が起こりつつあります。  
青少年を取りまく環境を健全なものにするよう取り組みたいと思います。  
第1に、「ライオンズクエスト」があります。これは国際協会のプログラムの一つでコミュニケーションや感情のコントロールなど、青少年が日々経験する困難を解決し、よりよく生きる力を学ぶプログラムです。  
第2に、「国際平和ボスター」は次代を担う青少年に「平和」について改めて考える機会を提供できるコンテンツです。地区内全クラブの参加を期待していますので早い時期からの計画をお願いします。  
第3に、「ありがとう葉書メッセー

ジ」の事業も進めたいと思っています。夏休み中に生徒から先生へ「ありがとう」の意味をこめた葉書を出し、お返しに先生からその生徒個人にあてた心に残る葉書を返してもらおうものです。589校(58・9%)で実施していただきました。  
第4に、「LCIF」は基本的には従来通りにいきたいと思っていますので、ご協力をお願いします。  
「市民奉仕 児童奉仕」は各クラブで取り組んでいただいていますので、行政、地域社会により密着した奉仕活動にも積極的に支援をしていくつもりです。  
皆様の積極的なご協力をお願いします。



「委員長」  
岡崎 邦彦  
(丸亀京極)

環境保全・保健福祉委員会

山ガバナリーのもと委員長を拝命し身の引きしまる思いです。この一年間、地区委員・クラブ会員皆様のご協力を得て、任務を全うすべく努力していきたいと思っています。  
「環境保全」近年、自然環境破壊と地球温暖化に伴う異常気象のもと、世界各地で大洪水や大渇水等が日常茶飯事のように発生し、大きな被害がニュースで報道されています。  
従来、環境問題は一九六〇年代の公害、一九八〇年代のオゾン層破壊問題、一九九〇年代からの地球温暖化の問題等、人類が化石燃料を過剰に使用し、豊かな生活を求めてきたそのツケが回

ってきたものです。  
地球温暖化問題は、エネルギー問題であり、化石燃料エネルギー使用を大きく制限した生活を求められることになると思います。そこで私達一人一人がこの問題に身近なものから取り組んで効果を上げなくてはならないと思います。  
「保健福祉」ライオンズクラブの奉仕活動のテーマである四献運動、今日クローズアップされている生活習慣病、地域社会に密着した奉仕活動を展開していきたいと思っています。  
以上を課題として、ガバナリー方針のもと取り組んでいく所存です。



委員



3R  
清家 祥一  
(宇和島中央)



2R  
三宅 美隆  
(伊予三島法皇)



1R  
萩山 俊郎  
(北条)



6R  
杉本 栄一  
(高知東)



5R  
西山 弘茂  
(三豊)



4R  
阿河 実三  
(高松屋島)



9R  
高橋 信子  
(徳島監)



8R  
佐藤 貢  
(徳島すだち)



7R  
島崎 信将  
(土佐香南)



「委員長」  
豊田 学 (三豊)

YE・国際協調委員会

この度山地ガバナーのもと、YE・国際協調委員長を拝命致し微力ながら職責を果たすべく精進したいと考えております。

YE事業は、1961年に始まったライオンズクラブ国際協会の進める事業として重要なプログラムであり柱であります。

年2回のYEプログラムを通じて、参加した青少年達が異文化との交流を通じて、国際理解と相互理解の精神を培い、将来世界に通用する感性を持った青少年の確立に寄与する事を、第一の目的と致します。

YE事業として、ユースキャンプがあります。サマーキャンプはA地区の担当です。四国の文化遺産の見学、体験学習などを通じて、受入学生全員が和の心を持って感動を共有できるように、叡智と勇気・誇りを持って取り組みます。

本年度は、韓国354―D地区と友好親善協定の締結20周年となり、記念事業にも取り組んでまいります。

最後に地区委員の皆様、関係各位の皆様のご協力を衷心よりお願いいたします。



「委員長」  
今田憲宏 (坂出白峰)

IT特別委員会

この度IT特別委員会、委員長を拝命いたしました、坂出白峰ライオンズクラブ所属の今田憲宏です。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

まずIT委員会の設置につきまして、336複合地区ガバナー協議会、議長連絡協議会において以下のように定義されています。

それにより「IT委員会の設置の目的は各クラブのインターネット接続環境の整備と、双方向通信手段であるインターネットへの理解と普及、並びにクラブ内の印刷や通信コストの省力化に努める。またホームページの製作し、クラブアクティビティを広報し、並びに、一般ボランティア団体等の情報を収集し、クラブに提供することも積極的に地域との交流や情報交換に努める」とあります。

設を勧めさせていただき、IT委員会としてお手伝いいたします。これは、ホームページの開設により、クラブの活動・アクティビティの公開が行われます。その奉仕活動が地域に方にご理解頂けることとなり、またご理解いただいた方の中から、入会を検討される方を多く出せるものと考えます。またホームページ内の個人情報報の取り扱いに関してもご相談に対応させていただきます。

②情報伝達の道具として、ITの活用をすすめる、資源・コストの省力化を目指します。

これは、各クラブにおいて会員への伝達事項、例会案内・報告書等の送付において、電話・FAXの利用がまだ主流となっていると思います。この中には会員の理解の下、メールでの送信が可能な会員、ホームページの閲覧で可能な会員の方がおられます。各クラブにおいて会員の通信手段の確認を行い、資源・通信コストの削減につながるようお手伝いいたします。

以上、会員皆様のご理解、ご協力の下、この1年間頑張っております。どうぞよろしくお願いたします。

副委員長



柴田 文男  
(坂出白峰)

# 地区年次大会運営スタッフ

「委員長」



委員長  
鈴木 巖  
(丸亀)

「副委員長」



事務局長  
池内 英則  
(丸亀京極)



事務局次長  
小畑 孝  
(三豊)



副委員長  
唐津 正二  
(坂出)

「夢無限」海橋のUDONの都 We Serve

第五十五回年次大会は、坂出市で開催します。坂出市は、香川県の中央に位置し、北は「瀬戸の花嫁」にも唄われています多島美を誇る瀬戸内海、南は秀麗な姿を見せる讃岐富士の飯野山を望み、歌人柿本人麿や崇徳天皇等の名勝旧跡が残る歴史の市から、今年架橋二十年を向える瀬戸大橋、県下一の番ノ州工業地帯、貿易港としての坂出港と着々と近代化を推し進め近代都市へと発展しています。この坂出市の市立体育館に於て、来年の四月十一日、十二日に年次大会を挙行します。

山地章靖ガバナー・スローガン「叡智と勇氣・誇りをもってウイサーブ」キーワード「和の心」の精神に基づき、大会スローガンを「夢無限海橋とUDONの都 We Serve」としました。ホストクラブ5R12クラブ全員が大会を坂出キャビネットの総決算と位置づけ、出席して頂くメンバーの皆様「喜びの心」を持って帰って頂けるよう充分なる準備をさせて頂きます。どうぞメンバーの皆様方は、お誘い合わせの上、坂出市へお越し下さい。お待ちしております。

善通寺 五重塔

## 第55回 336-A地区 年次大会のご案内

と き 2009年4月11日(土)・12日(日)  
と ころ 坂出市立体育館  
坂出グランドホテル



副委員長  
西尾 泉  
(坂出白峰)



副委員長  
真鍋 隆  
(こんぴら)



副委員長  
森 忠資  
(観音寺中央)



運営委員  
大橋 正明  
(丸亀)



運営委員  
柴田正比古  
(坂出)



運営委員  
佐藤 浩二  
(坂出白峰)



運営委員  
西浦 廣海  
(綾歌郡)



運営委員  
安野 弘美  
(丸亀京極)



運営委員  
近藤 幹郎  
(うたづ)



運営委員  
真鍋 賢二  
(観音寺)



運営委員  
真鍋 國夫  
(善通寺)



運営委員  
内海 武彦  
(多度津)



運営委員  
小島 正良  
(三豊)



運営委員  
山地 博  
(こんぴら)



運営委員  
三谷 章雄  
(観音寺中央)



# 叡智と勇氣の結集に向けて！ 次期地区役員・委員研修会開催

山地章靖次期地区ガバナー体制の中心となる336-A地区の次期地区役員・委員研修会が2008年4月6日(日)に坂出グランドホテルにて開催されました。

当日は天気にも恵まれ地区内より約150名の参加を得て開会。三谷智省ガバナーより力強い激励の挨拶の後、山地章靖ガバナーエレクトからは次年度の地区運営基本方針が示されました。委員分科研修会は14時30分よりホテル館内の6会場に分かれて開催、それぞれ各講師を中心に闊達な研修が行われました。

336-A地区の連帯の強化をますます感じざるを得ない有意義な研修会でありました。



坂出グランドホテル内にて各研修会が開かれました。

# 次期クラブ三役 オリエンテーション開かれる

2008年5月31日、坂出グランドホテル(坂出市)に於いて336-A地区156クラブから総数533名の出席を得て開催されました。

三谷智省ガバナーの開会ゴング・ご挨拶に続き山地章靖ガバナーエレクトより全クラブ員が叡智と勇氣、そして誇りをもって奉仕に取り組もうとの熱きメッセージは全参加者に確実に伝わったと思います。

その後、指導力育成講演として加用雅愛元336-C地区ガバナーのスライドを用いた講演、ライオンズクエスト委員長北 泰子様講演が行われました。続いて次年度の各委員長より次期各委員会の方針等が声高らかに発表されました。

石井キャビネット幹事、河崎キャビネット事務局次長の流れるような正確無比の司会にて円滑に終えることが出来ました。

全大会終了後、休憩を挟みホテル内4会場に別れ研修会・セミナーが各講師を中心に行われた。僅か一時間の分科会ではあったが緊張の中にも笑い声の聞こえる和やかな雰囲気であったことをご報告しておきます。



全体会



# 2008～2009年度 ガバナーズ・アワード 表彰について

## 1 表彰の対象

今年度ガバナーズ・アワードは国際会長の方針に従って、多くのアクティビティを成功させ、また、会員増強と会員維持にいかに取り組んで結果を出したかを対象とします。その他のアワードについても、ガバナー地区運営基本方針に沿っての活動を、ぜひともお願い致したいと思います。

また、EXT大賞に限り、3月31日までを対象とします。

## 2 アワードの種類

左記参照

## 3 表彰の方法

(A)年次大会における表彰

2008年2月1日～2009年1月31日を対象として、第55回地区年次大会で表彰します。(第54回地区年次大会表彰対象期間以後

の2008年2月1日～2008年6月30日までのものは、前年度高知キャビネットより、申し送りを引継ぎます。)

(B)後期分の引継ぎ

2009年2月1日～2009年6月30日の申請書類は、次期徳島キャビネットに申し送ります。

## 4 選考方法

(キャビネット選考会)

2009年3月開催予定)

①各クラブは2月5日(後期は6月10日)までに、対象期間内に実施された事項について、各種類毎に代表的なアクティビティ各1件を、所属ZC及びRC、各地区委員に提出する。参考資料をできるだけ添付すること。

②RCは2月12日(後期は6月20日)

までに、優秀なアクティビティ他を選考し、推薦書をつけて、選考主管

担当委員長宛に提出する。

③各委員長は委員会選考会を招集、夫々が選考会を開催し、その結果を2月26日(後期は6月末日)までに、地区キャビネットに提出する。

④最終選考会は、地区ガバナーが招集し、キャビネット幹事、キャビネット会計、各RC、担当地区委員長、キャビネット副幹事をもって構成し、選考基準によって各賞を選定する。尚、選考会意見を尊重する。

⑤後期分の申請については、同様の手順を経て、RCまたは委員長が検討結果を取りまとめ、今期キャビネットを通じて次期キャビネットに申し送りをする。

⑥地区ガバナーは、国際会長表彰について、推薦申請をする。



## 地区ガバナーズ・アワードの種類(2008～2009 年度)

### (A)クラブ表彰(対象期間:2008年2月～2009年1月末)

種 類	授 与 基 準	選 考 主 管	アワード
1.エクステンション大賞	結成に至るまでの経緯・経過・結果等を対象とする。3月末までを対象とする。	幹事・RC・ZC	大賞 敢闘賞※
2.グッドスタンディング賞	授与基準による。	RC・ZC	金・銀・銅
3.クラブ幹事100%優秀賞	クラブ会長優秀賞を受賞したクラブ幹事。	RC・ZC	相当数
4.特別クラブ功労賞	周年行事をはじめ、各賞に該当しないが貢献が特に著しいクラブ。	RC・ZC	相当数
5.会員増強賞	純増2名以上(物故会員を含めて) 純増1名以上(物故会員を含めて)	会員・会則・EXT・ 指導力育成 プロトコール委員会	金・銀・銅
6.例会出席優秀賞	マンスリーレポート(実出席率80%以上)による。		
7.指導力育成賞	授与基準による。	PR・ライオンズ情報・ 大会参加委員会	金・銀・銅
8.会報優秀賞	アクティビティ審査基準による。		
9.マスコミ報道優秀賞	アクティビティ審査基準による。	青少年・LCIF・ 市民奉仕・児童奉仕 委員会	金・銀・銅
10.青少年指導優秀賞	アクティビティ審査基準による。		
11.平和ポスター賞	平和ポスターコンテスト	年間のパ3名以上または3口以上。	
12.MJF賞			
13.ありがとうハガキメッセージ賞	授与基準による。		
14.ライオンズクエスト奨励賞	授与基準による。		
15.環境保全賞	(A) 広報活動部門 (B) 講演会部門 (C) 植樹とアフターケア、清掃活動部門 (D) リサイクル運動部門 (E) 消費エネルギーの10%削減部門	アクティビティ 審査基準による。	優秀賞 努力賞
			優秀賞 金・銀・銅
16.保健福祉賞(四献運動部門)	(A) 献眼協力部門 (B) 献血協力部門 (C) 献腎協力部門 (D) 骨髄バンク、骨髄提供部門 (E) 臓器提供及意思表示カード部門	マンスリー レポート等 による。	優秀賞 努力賞
17.保健福祉賞	(A) 糖尿病・メタボリックシンドローム予防、 禁煙部門 (B) 「AED」普及部門	アクティビティ 審査基準による。	優秀賞 努力賞 優秀賞
18.YEプログラム優秀賞	YE事業に特別貢献のクラブ。	YE・国際協調 委員会	金・銀・銅
19.国際交流賞	(A) 海外姉妹クラブ締結と交流 (B) 在日留学生に対する援助・交流 (C) その他特に貢献の著しいもの		
20.IT特別賞	ホームページの開設(制作)・更新を実施したクラブ。 ITを活用し資源、通信コストの低減が行えたクラブ。	IT特別委員会	優秀賞 努力賞
21.古切手収集賞	マンスリーレポートによる。	副幹事	金・銀・銅
22.書き損じはがき収集賞	マンスリーレポートによる。	副幹事	金・銀・銅

### (B)個人表彰(対象期間:2008年2月～2009年1月末)

種 類	授 与 基 準	選 考 主 管	アワード
特別功労ライオン賞	ライオンズム高揚の為貢献の特に著しい人	キャビネット	相当数
YE協力賞	来日コース受入全家庭		
大会出席努力賞			
地区年次大会	5回以上から		
OSEALフォーラム	5回以上から		
国際大会	5回以上から		
連続例会出席賞	900回以上及び1000回以上		

「クラブ会長優秀賞」はクラブ幹事よりの申請書を地区ガバナーが国際協会に申請する。  
※エクステンションは未達成であるが、エクステンションに対する具体的・積極的取り組みを評価する。

### (C)一般表彰

- 1.ノンライオンの方でライオンズクラブの奉仕活動に特別の功績のあった方。
- 2.献眼・献腎・献骨髄をされた方(その都度地区ガバナーより感謝状をRCを通じて贈る)。

### (D)その他に、既存のアワード以外にも地区独自のものを検討しています。

#### アクティビティ審査基準

地域社会との密着度合いはどうか・奉仕対象の選定は適切か・実態を充分把握しているか・奉仕の必要性は高いものか・善意の連鎖反応を起こす対策はどうか・その手段は適切か・奉仕の受益範囲は、目標を設定しているか・実施の効果はどうか・地域社会の反応は、等々100点満点で採点する。  
YEプログラム優秀賞授与基準:派遣1名につき20点。受入1名につき40点。YE活動のPR5点。マンスリーレポートの内容5点。その他15点。

特産品にまつわる特集 香川

# ハマチ養殖八〇周年の歩み

## 安戸池と野網和三郎

東かがわ市資料相談者 高橋 憲 司 渉  
 東かがわ市歴史民俗資料館 萩野 憲 司 渉  
 担当地区誌委員 台場 正行

平成二十年(二〇〇八)は、ハマチ養殖八〇周年とその成功者野網和三郎氏(以下和三郎)の生誕一〇〇周年の記念すべき年である。ハマチはブリの呼び名の一つであり、香川県では小さい順にモシヤコ↓ツバス↓ハマチ↓メジロ↓ブリとなり、成長とともに名前が変わる出世魚として、祭礼や婚礼には珍重された。

このハマチ養殖を日本で初めて成功したのは野網和三郎(明治四十一年〜昭和四十四年・一九〇八〜六九)である。

ハマチ養殖は昭和三年(一九二八)に始まり、昭和四〇年代には小割式の普及により経営体が急増し、養殖ハマチの消費も関西から関東へ拡大した。その後、ハマチ養殖は香川県の主幹漁業となり、平成七年(一九九五)には香川県の県魚に選定された。和三郎によるハマチ養殖の成功は、香川県漁業の主幹漁業となっただけでなく、今日の世界各地で行われている海面魚類養殖業の礎となったものである。

平成十六年(二〇〇四)にはハマチ養殖の舞台となった安戸池(東かがわ市引田)に体験学習施設マーレリッコが建設され、同年に開催された第二回全国豊かな海づくり大会では、天皇皇后両陛下の御視察を仰ぐという栄を賜った。そして本年の三月には安戸池においてハマチ養殖八〇周年・野網和三郎生誕一〇〇周年記念イベントが開催され、和三郎

によるハマチ養殖の成功は再び注目されることとなる。

しかし明るい面だけではない。昭和四〇年ころから赤潮の発生が増えはじめ、昭和四十七年(一九七二)には播磨灘でシャットネラ赤潮が発生し、養殖ハマチ一四〇〇万尾(県内五〇〇万尾)がへい死し、被害額七一億円(同二九億円)という大きな被害が発生し、赤潮が社会的な問題となった。その後、避難養殖、大型小割網の導入・改良、給餌方法の改善などの赤潮対策に取り組み、現在もその対策が研究され続けている。

香川県ではハマチの知名度をより高めるために、引田漁業協同組合の「ひけた鯛」や直島漁業協同組合の「なおしまハマチ」をブランド魚として販売戦略を進めている。

今回は安戸池と野網和三郎の歩みとともに、ハマチ養殖八〇年を振り返りたい。

### ハマチ養殖以前の安戸池

名称は池であるが、瀬戸内海の播磨灘に面した砂嘴(砂礫の州)で区切られた潟湖である。ハマチ養殖に着手する以前の安戸池は中高網と呼ばれるボラ漁が盛んであった。漁期は十一月から三月ごろまでの冬期に行われ、おり、この寒い時期が旬であり寒ボラと呼ばれて珍重されていた。

中高網は香川県では香西や庵治が有名であったが、明治四十三年(一九一〇)発行の『香

川県史』や大正十五年(一九二六)発行の『香川県水産要覧』では元禄年間(一六八八〜一七〇四)に引田村安戸池で始まり、次第に県内に広がったとされる。

江戸時代の讃岐国を代表する地誌である寛政十一年(一七九九)の『讃岐廻遊記』、嘉永六年(一八五三)編纂の『讃岐国名勝図会』、同年編纂の『三代物語』などにも安戸池の中高網が紹介されている。これらには「漁人莫大の利潤を得る所也」や「引田の千両網」と評されており、安戸池の中高網が引田の経済を支えた収入源となっていたことがうかがえる。

明治時代になっても、安戸池の中高網は東讃地方の風物詩として、明治三十年(一八九七)の『大日本繁昌懐中便覧』や明治三十二年(一九〇九)の『讃岐名勝地誌』などでも紹介される。

そして安戸池はボラだけでなくハマグリやクルマエビなども獲れ、豊かな漁場であったという。

しかし、大正時代に入ると次第にボラの漁獲量が減少し、中高網の経営が衰退に向かうこの経営状況の悪化がのちの養殖事業着手につながっていくのである。

### 父佐吉の存在

話を和三郎に移そう。和三郎は明治四十一年(一九〇八)に大川郡引田村(現東かがわ



昭和30年代の観光絵はがき

市引田)の網元である野網佐吉の三男として生まれた。

若い頃から将来の瀬戸内海の沿岸漁業について考えていた和三郎は、大正十年(一九二一)三月の一三歳のとき、引田尋常小学校高等科を修業し、翌月に漁業を学ぶため、単身三重県立志摩水産学校に入学する。この進学周囲に勧められたものではなく、自ら希望し父佐吉を説得し入学したものである。当時、漁師の子どもは、小学校を卒業すると家業の漁業を手伝うのが漁村の風潮であった中、和



三郎の水産学校への進学は異例であったといえよう。

大正十二年（一九二二）に志摩水産学校に在学中、イワシ養生生質の中でハマチの養魚が釣れること知る。これがハマチ養殖の発想につながる。

大正十四年（一九二五）三月、島根県立商船水産学校に編入学し、翌年三月同校を卒業する。卒業後、東京の水産会社に一年半勤務のち、昭和二年（一九二七）に引田に帰郷する。

帰郷後、和三郎は父佐吉に海面での養殖業を提案し、その事業に着手する。フナやコイなど淡水養殖は古くから各地で行なわれていたが、海水での養殖はノリやカキ、真珠程度であり、魚類の海面養殖は手がつけられていなかった。和三郎は海面養殖の養殖場として、豊かな漁場であった安戸池に注目する。

しかし前述のように安戸池は、多くの漁師がボラの漁場として利用していた。安戸池を養魚場として利用するにあたり、安戸池の漁師たちから安戸池の借入れ交渉を行なったのが佐吉である。いくら衰退しつつあるとはいえ、中高網の漁業権はその所有者にとつては、先祖伝来のあり、借金の断りにもボラ漁が始まるまで待つてくれといわれていたほど重要な生計の手段を手放すことに、反発や不満が多かったのは予想に難くない。

さて、昭和十七年（一九四二）に発行された現在の人物名鑑に相当する『地方発達史と其の人物四国の巻』によれば、佐吉は「当地漁業家の総締として名ありし人」と評されるほか、丸サ醤油も経営し醤油醸造も手がけ、さらに大正十一年（一九二二）から引田町会議員としても活躍していた。佐吉の漁業や行政の課題に取り組んできた実績に基づく地域からの信頼があり、借入れ交渉には説得力があったことが推察される。その交渉をまとめ上げた佐吉の行動力は察して余りあるものである。

当時異例であった水産学校への進学を認め、その後も安戸池の借入れの交渉など、陰になり日向となって和三郎の事業の道筋を立てていった佐吉の功績は、極めて大きく、安戸池のハマチ養殖業は和三郎の力だけでなく、佐

吉の理解と協力があつたからこそ成功したものと見えよう。

佐吉は交渉をまとめた後、安戸池鹹水魚類養殖場での稚魚や餌の調達、飼育管理全般、水門や冷蔵庫の設備などすべての経営を和三郎に任せられた。

昭和二年（一九二七）の養殖業着手当初は、サバやアジ、イシダイ、ハギなどを放流するが、運搬中の傷や水温の管理不足が原因で失敗する。翌年にタイとハマチの試験育成を開始し、失敗の原因を改善しこれら魚類の養殖が成功する。これが世界初のハマチ養殖成功となる。

その後和三郎の養殖業は順調に進み、昭和十四年（一九三九）、若十三歳のとき和三郎は、NHKラジオで「鹹水養殖事業の将来」をテーマに全国に向けて、「日本の沿岸漁業は獲る漁業からつくる漁業に移行して行かなくてはならなくなるだろう」と講演し、大きな反響を呼ぶ。この時代に養殖業の必然性を予言した和三郎の先見性は、海洋資源の減少が大きな社会問題となつている現在において、改めて評価されるところであろう。

これらの活躍が後に和三郎を「ハマチ養殖の成功者」と言わしめる由縁である。

### 安戸池の観光地化

ハマチ養殖に成功して以降、安戸池は引田の newName となった。次に観光地としての安戸池を考えてみよう。

昭和八年（一九三三）に発行された現在の企業名鑑に相当する『勝地讃岐と其産業陣営』では、「一日清遊の海底をかねた地の新名所安戸池の養魚事業こそ全国白眉の杜業にして恰も瀬戸内海国立公園に無類の興を添ふるに足るもの」と評される。このころ安戸池鹹水魚類養殖場から観光絵葉書が発行されたり、昭和八年（一九三三）には讃岐引田安堵池保勝会の設立が計画されるなど観光地化が着々と進められた。観光地化がスムーズに進められた要因として、次のことが考えられる。

まず第一点目としては、日本で初めての海面魚類養殖の成功地であり、その事業の先進性が脚光を浴びたことが大きかったといえよう。

次に、安戸池に先駆けて大正十二年（一九二二）から引田城跡が残る城山が、引田の観光名所として遊歩道や展望台が整備されている。これは名所旧跡を活かして集客化を図り、地域経済の発展を目指したものであつて、安戸池の観光地化もこの一環である。

さらに、前述のとおり安戸池はボラの好漁場として、従前から知名度が高かつたことから、中高網に代わるハマチの養殖が、目新しい呼び物として脚光を浴びたのである。

とりわけ、交通の利便性の向上は大きな要因であつた。当時、引田港での日常的な海上交通による移出入のほか、引田には摂陽汽船株式会社による高松―大阪間の定期便が寄航していたことなど、関西方面と海上交通による利便性が高い立地環境にあつた。

加えて引田駅の開設である。昭和三年（一九二八）に高松から引田まで鉄道が開通し、引田駅で開催された開通祝賀会には、鉄道大臣ほか約五八〇名が参加し、町内中を裝飾するなど町を挙げての盛大な記念行事が行われている。このことから鉄道への期待をうかがうことができる。引田駅開通により、海上交通のみならず、陸上交通の利便性も高まつたことも、安戸池への観光客の移送に重きをなしたと考えられる。

以上により、安戸池は観光のメッカとして一時代を築くこととなつたのである。戦時中、戦時統制により餌料の入手が不能と中断することとなるが、和三郎は同二十五年にハマチ養殖を再開する。それとともに再び安戸池が観光地として昭和四〇年代前半までにぎわうこととなる。

### 安戸池のいれかい

さて、私事となるが筆者の祖父・定一（明治三十八年―平成九年、一九〇五―一九七）は、和三郎とほぼ同世代である。また、安戸池が観光地として賑わつてきた昭和三〇年代、池



野網和三郎銅像（安戸池湖畔にて）

の畔には潮風と安戸池観光ホテルという二軒の料理旅館があつたが、祖父は安戸池観光ホテルの出資者の一人として、引田の有志と共に名を連ねていた。

そして両親からは、安戸池にはハマチ釣りや海女の実演、遊覧船があつたこと、安戸池観光ホテルが結婚式場利用されていたこと、宿泊客も多かつたため安戸池の畔に安戸池観光ホテルの別館「渚」というスナックがあつたこと、そして同ホテルは引田駅から安戸池間の送迎車に、フランスの自動車メーカー・ルノーの乗用車を用い、その運転手は女性であつたことなどの興味深い話を聞いている。

このように、引田に住む私たちにとつて安戸池は、切り離すことのできない思い出多き場所の一つである。ハマチ養殖の舞台となつた、歴史的にも産業的にも極めて価値の高い安戸池を、ハマチ養殖八〇周年のこの期に今一度振り返つてみるのが、地域における新たな賑わいの創出への大きな一助になるものと期待したい。

### 参考文献

- 野網和三郎『養魚秘録海を拓く安戸池』、山陽新聞社、一九六九年
- 『養殖発祥の地香川ハマチ養殖八〇周年のあゆみ』、野網和三郎生誕一〇〇周年・ハマチ養殖八〇周年記念事業実行委員会、二〇〇八年

特別寄稿

四国の偉人 香川県

公益事業家

大久保 謙之丞

三豊ライオンズクラブ 三三六—A地区 地区誌編集委員 香川 春一

自動車時代を見通した先見性

四国新道 四国四県を結ぶ大動脈

謙之丞は幕末の嘉永二年（一八四九）、阿讃国境に近い阿波街道の馬車駅である戸川駅の近くに、豪農の三男として生れた。幼時より、阿波からは商人がタバコ・紙・漆・藍・茶などを肩に背負って難渋しながら持ち運び、讃岐からは米・塩・綿・魚などを苦勞しながら運んでいるのを見て、馬車による輸送が可能なら、緩やかで幅の広い道の開削が是非とも必要であると思うようになった。

彼が首唱した新道は多度津港より高知に通じる四国横断道路であったが、この新線開削の抱負を抱いたのは明治四年、二十三歳のときであったという。彼の道路観は、異なる産物の交易に

よる経済圏の拡大と、それによる殖産

興業の発展が道路の目的であるというものであった。讃岐から高知に至る路線であったのは、阿讃国境の猪ノ鼻峠であった。彼はここを「咽喉の地」と呼び最も重視した。十年から十一年にかけて私費を投じ、従来迂遠、冗長であった箸蔵街道を大きく短縮した、太古木道を開通させたのも、猪ノ鼻峠に対する挑戦であった。以後その宿志を人々に吐露しても同盟者はず、悶々

のうちに月日は流れたが、十六年になり、多少の賛同者を得るに至った。同年九月、自ら予定路線を測量し、実現への信念を深めた。十八年五月には工事路線確定のため愛媛、高知、徳島の三県令が琴平に会し、さらに予定路線

を視察した。十八年十月、

この工事の可否を巡って愛媛、高知、両臨時県会が開かれた。当時は松方正義内閣のデフレ政策による民間疲弊の折であったために、巨額の出費を要する事業は時期尚早であるとの意見や、工事の至難を憂える傾向もあり、議案通過が危ぶまれる状態であった。彼は県会議員一人一人の旅舎を訪ね、四国が本州その他に比べて取り残されている現状や、この工事の緊要性、採算がとれることを力説して、ようやく議案を通過させることに成功したのである。十九年早々には徳島臨時県会が開かれたが、同地にも出

頭して県下の同志を援助し、議案通過が困難と見られていたのを覆して、決を容易にしたのである。工事着工の十九年四月以後は県直轄で工事を進めていたが、予定より多額の出費のため、二十年工事継続が困難になった。彼はせっかくなじまった工



琴平金山寺公園より多度津港を望む

Profile

1932年4月28日生  
香川県三豊市三野町  
大見甲5478-1 在住

1982年三豊ライオンズクラブ入会 29代会長  
現 香川県青色申告会連合会





事がここで頓挫したのでは将来に悪影響を与えると考え、自らが「新道工事請負人」となって讃岐新道分を担当したのである。以来、各工事区の監督、人夫の給料を県からもらって支払うなど八面六臂の活動であったが、約六五〇〇円の不足を自弁（のち香川県会の議決により県から支払れた）するとう犠牲を払って、予定どおり二十三年三月、完成にこぎつけた。讃岐新道分に関していえば、計画から民間の意見集約、行政当局の決断、工事の仕上げなど、すべて彼のリードのもとに行れたことになる。四国新道が大久保謙之丞の代名詞のようにいわれるのも右のような経過から当然のことなのである。また謙之丞は、猪ノ鼻峠に隧道を、堀り、吉野川に注ぐ伊予川から水路を引き西讃一帯の灌漑用水を供給する計画を提唱したり塩飽諸島を橋台として本

州との間に橋を架けるといいう、まさに現在の瀬戸大橋の構想を披露する等、時代に先がけた着想の持主でもあった彼は、明治二十四年（一八九一年）、香川県会で討議中四十二歳の若さで、他界したが郷土発展のために何よりも道路の整備をと説き献



功績をたたえた碑文

身した功績は偉大である。大久保謙之丞の功績をたたえた碑文は国道32号に面した旧宅の並にあり、銅像は琴平金山寺山公園に建っている。香川県 風土記より

## ◆地区キャビネット行事スケジュール◆

名 称	日 時	開催場所
地区名誉顧問会議	2008年7月12日(土)	坂出市
	2008年11月8日(土)	坂出市
	2009年2月7日(土)	徳島市
	2009年5月9日(土)	坂出市

名 称	日 時	開催場所
地区キャビネット会議	2008年7月13日(日)	坂出市
	2008年11月9日(日)	坂出市
	2009年2月8日(日)	徳島市
	2009年5月10日(日)	坂出市

## ◆2008-2009年度 クラブ周年行事予定◆

R	Z	クラブ名	周年行事予定日	周年行事名	行事開催場所	R	Z	クラブ名	周年行事予定日	周年行事名	行事開催場所
1	1	松山ホスト	未定	55周年記念	未定	5	2	多度津	2008年11月16日(日)	45周年記念	丸亀市 オークラホテル丸亀
	2	双海	2008年11月1日(土)	40周年記念	未定		2	観音寺中央	未定	15周年記念	未定
2	2	松山湯築	2009年5月17日(日)	5周年記念	松山市 国際ホテル松山	6	1	高知桜	2009年3月8日(日)	15周年記念	高知市 三翠園ホテル
	1	新居浜別子	2009年3月29日(日)	20周年記念	新居浜市 ウェディングパレスふじ		2	佐川越知	2009年4月26日(日)	40周年記念	高知県 佐川町立「桜座」
	2	今治中央	2008年11月16日(日)	45周年記念	今治市 今治国際ホテル		3	大正	未定	40周年記念	未定
	4	東予	2008年11月1日(土)	45周年記念例会	愛媛県 ホテルユニバース	7	1	高知鏡川	2009年4月5日(土)	30周年記念	高知市 ホテル航高知旭ロイヤル
4	伊予小松	2009年4月21日(火)	25周年記念例会	未定	2		高知中央	2008年10月12日(日)	35周年記念	高知市 高知新阪急ホテル	
3	3	伊予吉田	2008年10月19日(日)	45周年記念例会	宇和島市 吉田公民館	8	1	徳島すだち	2009年3月1日(日)	5周年記念	徳島市 サンシャイン徳島アネックス
	3	鬼北	2009年5月17日(日)	30周年記念例会	近永公民館		3	阿南リパティ	未定	10周年記念例会	未定
4	1	小豆島	2009年2月11日(水)	45周年記念例会	未定	9	1	藍住	2009年3月22日(日)	40周年記念	徳島県藍住町 「みちよ亭」
	1	高松南	2008年10月5日(日)	35周年記念	高松市 高松国際ホテル		2	住	2009年3月21日(土)	ゴルフ大会予定	
	2	直島	2008年10月26日(日)	30周年記念	香川県直島町 ベネッセハウス		3	神山	未定	20周年記念	未定
	2	高松源平	未定	15周年記念	未定						
	3	東かがわ	未定	45周年記念	未定						
	3	長尾	2008年11月1日(土)	45周年記念	高松市 マツノイパレス						
	3	三木さぬき	2008年10月19日(日)	20周年記念	香川県 ヴィラ讃岐						
3	高松グリーン	2009年3月15日(日)	5周年記念	未定							

2008年6月12日現在

# 組織表 (2008~2009)



山地章靖 (坂出白峰)

武久一郎 (徳島城山)

## リジョン・チェアパーソン

1RC	2RC	3RC	4RC	5RC	6RC	7RC	8RC	9RC
愛媛	愛媛	愛媛	香川	香川	高知	高知	徳島	徳島
続木隆夫 (松山中)	宇高昭造 (川之江)	平家健次郎 (保内)	七條高孝 (高松)	神坂孝夫 (余吾)	武田智 (出川)	矢野黒平 (高知黒潮)	表原俊之 (徳島東)	東條昭二 (坂野)

- 森 一夫 (顧問)
- 三谷喜朗 (PRライオンズ情報+大会参加委員長)
- 大川文彦 (青少年LCIF・市民奉仕・児童奉仕委員長)
- 岡崎邦彦 (環境保全・保健福祉委員長)
- 豊田学 (YE・国際協調委員長)
- 北川涉 (ライオンズクエスト運営委員長)
- 今田憲宏 (10特別委員長)

### 会員・会則・EXT・指導力育成・プロトコール委員

1R 山下征大	2R 瀬川大秀	3R 木内勝彰	4R 大西允繁	5R 前多度允男	6R 大西伊佐雄	7R 山本隆心	8R 大森鏡川男	9R 村木弘次
---------	---------	---------	---------	----------	----------	---------	----------	---------

### PR・ライオンズ情報・大会参加委員

1R 浜野勝久	2R 田尾忠士	3R 程内哲雄	4R 鶴居北健	5R 山丸尾隆	6R 平原武志	7R 藤本黒潮	8R 清水三枝	9R 鈴木常治
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

### 青少年・LCIF・市民奉仕・児童奉仕委員

1R 山田公夫	2R 中村省司	3R 白形晴夫	4R 森本智巳	5R 篠原徹	6R 田上正司	7R 森中土佐和	8R 山高知実	9R 武田征和
---------	---------	---------	---------	--------	---------	----------	---------	---------

### 環境保全・保健福祉委員

1R 重川加奈	2R 伊藤松	3R 伊藤藤	4R 雪森啓	5R 沼田源	6R 楠坂武司	7R 菅高真一	8R 阿部吉野	9R 松本英昭
---------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	---------

### YE・国際協調委員

1R 荻山俊郎	2R 三宅美隆	3R 清家祥一	4R 阿河実三	5R 西山豊茂	6R 杉本栄一	7R 島崎信将	8R 佐藤香南	9R 高橋信子
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

### ライオンズクエスト運営委員会

1R 北須賀二	2R 内原予	3R 三木さゆ	4R 坪井詔男	5R 岸高政	6R 中雄幸	7R 特別青少年福利活動支援局長
---------	--------	---------	---------	--------	--------	------------------

柴田文男 (10特別委員長)

**日本ライオンズ連絡事務所**  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-1-1  
パレスビルディング805  
TEL (03)3282-7551  
FAX (03)3282-7564

**ライオンズクラブ国際協会 日本事務所**  
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-22-17  
T.O.C.ビル 6F 16号私書箱445  
TEL (03)3494-2931  
FAX (03)3494-2933

**ライオンズクラブ国際協会 336複合地区ガバナー協議会事務局**  
〒700-0985 岡山県岡山市厚生町3-1-15  
岡山商工会議所5F  
TEL (086)234-0695  
FAX (086)234-0495

**ライオンズクラブ国際協会 336-A地区キャビネット事務局**  
〒762-0053 香川県坂出市西大浜北1-2-33  
坂出グランドホテル南棟1F  
TEL (0877)59-0081  
FAX (0877)59-0390  
Eメール: sakaide\_c@lc336a.jp  
sakaide\_c@globe.ocn.ne.jp

事務局長	原北健男
事務局員	吉田玲子
	宮元八千代

2008/07/01~



# 336-A地区

地区ガバナー

副地区ガバナー

## We Serve

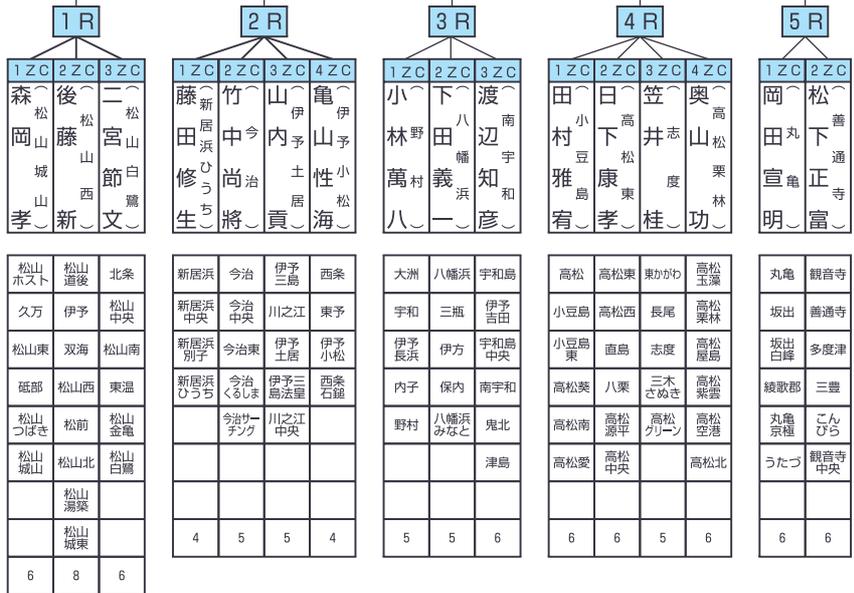
地区名誉顧問会		
地区特別顧問	岡元大三	(徳島眉山)
議長	三谷智省	(高知柏)
名誉顧問(常任)	西園寺純一	(保内)
名誉顧問(常任)	西原透	(今治中央)
名誉顧問(常任)	松本勤	(徳島西)
名誉顧問(常任)	石川俊夫	(三木さぬき)
名誉顧問	宮地健三	(高知黒瀬)
名誉顧問	宮内浩四郎	(松山西)
名誉顧問	小松武道	(新居浜)
名誉顧問	荒瀬孝之	(阿南)
名誉顧問	久米一郎	(高松)
名誉顧問	高岡祐三	(伊予三島)
名誉顧問	中澤芳信	(高知中央)
名誉顧問	宮内政三	(松山東)
名誉顧問	奥島団四郎	(松山通後)
名誉顧問	下司孝麿	(高知)

地区緊急援助引当金委員会		
委員長	山地章靖	(D G)
副委員長	武久一郎	(V D G)
委員	石井淑雄	(幹事)
委員	森崎敏彦	(会計)
委員	続木隆夫	(1 R)
委員	宇高昭造	(2 R)
委員	平家健次郎	(3 R)
委員	七條章	(4 R)
委員	神余孝夫	(5 R)
委員	武田智	(6 R)
委員	矢野利平	(7 R)
委員	表原俊之	(8 R)
委員	東條昭二	(9 R)

地区誌編集委員会		
地区誌編集委員長	宮本宗雄	(坂出白峰)
地区誌編集副委員長	宮本俊一	(坂出白峰)
委員	河津學	(坂出)
委員	合場正行	(綾歌郡)
委員	大塚成和	(丸亀京極)
委員	原卓二	(普通寺)
委員	香川春一	(三豊)

地区年次大会		
地区年次大会委員長	鈴木巖	(丸亀)
大会副委員長	池内英則	(丸亀京極)
大会副委員長	小畑孝	(三豊)
大会副委員長	唐津昭二	(坂出)
大会副委員長	西尾泉	(坂出白峰)
大会副委員長	真鍋隆	(こんびら)
大会副委員長	森忠資	(観音寺中央)
大会運営委員	大橋正明	(丸亀)
大会運営委員	柴田正比古	(坂出)
大会運営委員	佐藤浩二	(坂出白峰)
大会運営委員	西浦廣海	(綾歌郡)
大会運営委員	安野弘美	(丸亀京極)
大会運営委員	近藤幹郎	(うたづ)
大会運営委員	真鍋賢二	(観音寺)
大会運営委員	真鍋國夫	(普通寺)
大会運営委員	内海武彦	(多度津)
大会運営委員	小島正良	(三豊)
大会運営委員	山地博	(こんびら)
大会運営委員	三谷章雄	(観音寺中央)
大会会計	黒井通	(坂出白峰)

地区キヤビネット															
幹事	会計	事務局長	事務局長次	事務局長次	PT指導員	PT指導員	協調委員	協調委員	成ロト指導員	成ロト指導員	副委員長	副委員長	副委員長	副委員長	副委員長
石井淑雄	森崎敏彦	原北健男	引田春美	河崎和義	高橋義忠	合田英龍	富田益夫	福岡三勲	神原多度津	和家誠治	植田誠一	水原弘	小野智	河野隆男	黒井通



MERL 委員会		
委員長	武久一郎	副地区ガバナー
副委員長	森一夫	会員委員長
委員	山下征大	1R会員委員
委員	瀬川大秀	2R会員委員
委員	木下勝彰	3R会員委員
委員	大西繁	4R会員委員
委員	前川允男	5R会員委員
委員	大西伊佐雄	6R会員委員
委員	山本隆心	7R会員委員
委員	大森武男	8R会員委員
委員	村木弘次	9R会員委員

監査委員会		
監査委員	白井秀樹	(三木さぬき)
監査委員	黒木福朋	(高松玉藻)

地区特別資金積立金会計管理委員会		
委員長	山地章靖	(D G)
副委員長	三谷智省	(I P D G)
委員	武久一郎	(V D G)
委員	西園寺純一	(P D G)
委員	西原透	(P D G)
委員	松本勤	(P D G)
委員	石川俊夫	(P D G)
委員	石井淑雄	(C S)
委員	森崎敏彦	(C T)

### 336-A 地区会員現況

(入退会は累計・2008年6月30日現在)

R	Z	クラブ名	期首	転入	退会	6月末	R	Z	クラブ名	期首	転入	退会	6月末	R	Z	クラブ名	期首	転入	退会	6月末	
1	1	松山ホスト	46	4	1	49	1	1	高松	53	5	6	52	1	1	高知鷹城	58	5	7	56	
		久万	27	3	3	27			小豆島	47	2	5	44			室戸	35	3	6	32	
		松山東	47	2	5	44			小豆島東	35	1	8	28			高知鏡川	57	10	4	63	
		砥部	36	4	4	36			高松葵	34	1	1	34			高知南	34	4	5	33	
		松山つばき	50	4	5	49			高松南	33	0	0	33			高知よさこい	39	2	4	37	
	松山城山	38	4	3	39	高松愛	18	0	0	18	土佐国府	31	7	7	31						
	Z合計	244	21	21	244	Z合計	220	9	20	209	Z合計	254	31	33	252						
	2	松山道後	60	3	7	56	2	2	高松東	62	7	4	65	7	2	高知黒潮	74	9	8	75	
		伊予	53	2	3	52			高松西	25	10	2	33			高知桂	61	2	4	59	
		双海	14	0	1	13			直島	28	1	1	28			高知中央	46	1	6	41	
松山西		49	4	5	48	八栗			35	3	2	36	高知安芸			33	3	4	32		
松山北		19	2	0	21	高松源平			46	1	4	43	高知りょうま			40	2	4	38		
松山前	36	6	5	37	高松中央	23	7	6	24	Z合計	254	17	26	245							
松山湯築	31	1	1	31	Z合計	219	29	19	229	3	3	土佐山田	29	1	6	24					
松山城東	31	3	2	32	東かがわ	41	7	4	44			土佐本山	19	1	1	19					
Z合計	293	21	24	290	長尾	62	4	3	63			南国	36	7	4	39					
3	北条	34	1	3	32	3	3	志度	57			5	4	58	土佐香南	37	0	5	32		
	松山中央	85	4	7	82			三木さぬき	40			3	2	41	大豊	19	0	4	15		
	松山南	42	1	1	42			高松グリーン	27	6	3	30	Z合計	140	9	20	129				
	東温	34	3	2	35			Z合計	227	25	16	236	R合計	648	57	79	626				
	松山金亀	45	5	5	45			4	4	高松玉藻	50	5	5	50	1	1	徳島	30	1	3	28
松山白鷺	58	2	1	59	高松栗林	66	8			7	67	小松島	31	1			4	28			
Z合計	298	16	19	295	高松屋島	57	3			9	51	徳島南	45	3			1	47			
R合計	835	58	64	829	高松紫雲	65	0			7	58	徳島北	19	1			5	15			
1	新居浜	67	2	5	64	高松空港	32			4	5	31	阿波勝浦	38			3	6	35		
	新居浜中央	53	1	9	45	高松北	26	3	5	24	徳島すだち	39	3	2	40						
	新居浜別子	35	3	2	36	Z合計	296	23	38	281	Z合計	202	12	21	193						
	新居浜ひうち	47	1	6	42	R合計	962	86	93	955	徳島中央	26	10	1	35						
	Z合計	202	7	22	187	1	1	丸亀	95	4	4	95	石井	24	0	2	22				
2	今治	63	8	11	60			1	1	坂出	44	3	3	44	徳島城山	49	6	7	48		
	今治中央	61	7	3	65					坂白出	49	5	2	52	上板	43	1	6	38		
	今治東	63	6	4	65					綾歌郡	29	1	2	28	徳島吉野川	34	6	2	38		
	今治くるしま	60	3	1	62					丸亀京極	63	2	6	59	土成	35	7	4	38		
	今治サーチング	28	4	2	30	うたづ	0			47	1	46	Z合計	211	30	22	219				
Z合計	275	28	21	282	Z合計	280	62	18	324	3	3	阿南	62	4	9	57					
3	伊予三島	42	6	7	41	5	2	観音寺	39			4	2	41	日和佐	29	1	2	28		
	川之江	56	2	5	53			2	2			善通寺	46	3	4	45	徳島東	39	5	8	36
	伊予土居	41	4	1	44							多度津	40	2	2	40	徳島マリノピア	54	4	5	53
	伊予三島法皇	40	3	1	42							三豊	66	7	15	58	阿南リパティ	33	0	2	31
	川之江中央	31	6	6	31					こんびら	42	1	1	42	Z合計	217	14	26	205		
Z合計	210	21	20	211	観音寺中央	27	10			1	36	R合計	630	56	69	617					
Z合計	260	27	25	262	R合計	540	89	43	586	1	1	徳島眉山	38	1	2	37					
4	西条	51	7	1	57	1	1	高知	48			5	2	51	鳴門	58	6	3	61		
	東予	43	1	0	44			高知柏	69			9	7	71	藍住	49	0	3	46		
	伊予小松	20	2	5	17			高知東	59			2	7	54	板野	34	4	3	35		
	西条石鏡	59	0	3	56			高知北	40			1	7	34	松茂徳島空港	30	2	7	25		
	Z合計	173	10	9	174			高知桜	40	3	1	42	鳴門西	27	0	2	25				
R合計	860	66	72	854	高知ときみずき	21	1	1	21	Z合計	290	20	28	282							
1	1	大洲	49	3	5	47	1	1	須崎	57	7	12	52	9	2	阿波池田	38	5	3	40	
		宇和	31	3	6	28			2	2	脇	37	1			1	37				
		伊予長浜	19	4	4	19					三加茂	25	2			7	20				
		内子	32	4	4	32					半田	28	3			2	29				
		野村	30	5	7	28					Z合計	128	11			13	126				
	Z合計	161	19	26	154	3	3	徳島西			38	1	5	34							
	2	八幡浜	39	9	6			42	6	2	鴨島	40	2	4	38						
		三瓶	17	3	3			17			3	3	阿波	45	3	11	37				
		伊方	40	2	5			37					3	3	徳島国府	25	2	4	23		
		保内	33	4	5			32							9	2	神山	26	6	2	30
八幡浜みなと		53	8	9	52	3	3	徳島藍									33	2	3	32	
Z合計	182	26	28	180	Z合計			207	16	29							194				
3	宇和島	40	4	11	33			R合計	625	47	70	602									
	伊予吉田	32	2	1	33			3	3	地区合計	6318	580	648	6250							
	宇和島中央	33	1	4	30																
	南宇和	30	3	3	30																
	鬼北	40	1	9	32																
津島	28	0	4	24																	
Z合計	203	11	32	182																	
R合計	546	56	86	516																	



# 一年間よろしくお願いたします

## 坂出キャビネットスタッフ紹介

### 〔幹事〕



幹事  
石井 淑雄  
(坂出白峰)

### 〔副幹事〕



事務局長  
原北 健男  
(坂出白峰)



事務局次長  
引田 春美  
(坂出白峰)



事務局次長  
河崎 和義  
(坂出白峰)



会員・会則・EXT・指導  
力育成・プロトコール  
高橋 義忠  
(綾歌郡)



1R、YE・国際協調  
合田 英龍  
(観音寺中央)



2R、会員・会則・EXT・  
指導力育成・プロトコール  
富田 益夫  
(観音寺)



3R、YE・国際協調  
福岡 勲  
(三豊)



4R、青少年・LCIF・  
市民奉仕・児童奉仕  
神原 正  
(多度津)



5R、環境保全・保健福祉  
和家 誠治  
(丸亀京極)



6R、PR・ライオンズ  
情報・大会参加  
植田 誠一  
(丸亀)

### 〔地区誌編集委員会〕



7R、PR・ライオンズ  
情報・大会参加  
水原 弘  
(こんびら)



8R、青少年・LCIF・  
市民奉仕・児童奉仕  
小野 智  
(普通寺)



9R、環境保全・保健福祉  
河野 隆男  
(坂出)



会計  
森崎 敏彦  
(坂出白峰)



副会計  
黒井 通  
(坂出白峰)



委員長  
宮本 宗雄  
(坂出白峰)



副委員長  
宮本 俊一  
(坂出白峰)



委員  
河津 學  
(坂出)



委員  
合場 正行  
(綾歌郡)



委員  
大塚 成和  
(丸亀京極)



委員  
原 卓二  
(普通寺)



委員  
香川 春一  
(三豊)



監査委員  
白井 秀樹  
(三木さぬき)



監査委員  
黒木 福朋  
(高松玉藻)



事務局員  
吉田 玲子



事務局員  
宮元 八千代

### ◆編集後記◆

山地章靖ガバナリーの「叡智と勇氣・誇りをもってウイサーブ」のスローガンによる「坂出キャビネット」がいよいよスタートいたしました。

地区誌編集委員一同、昨年十二月から毎月一回ずつ編集会議を開催し、やっと第一号が発行の運びとなりました。

本誌も前号の高知キャビネットの体裁を継承しタイトルを「四国」としました。

また、特別寄稿の「四国の偉人」も継続し、今号は瀬戸大橋架橋二十周年記念にちなみ提唱者の「大久保謙之丞」となりました。

表紙の写真は、四国四県の特徴ある美術館・博物館・資料館などの文化施設を取り上げることになりました。

今後は各会員の皆様から記事と情報をお寄せくださるよう、ご協力、ご支援をお願いいたしまして編集後記とします。

地区誌編集委員会  
委員一同

### 原稿を募集します

336-A 地区誌編集委員会

ホットな情報、お待ちしております  
—クラブの活動、話題等お寄せ下さい—

#### ▶原稿送付先

香川県坂出市西大浜北 1-2-33  
坂出グランドホテル 南棟 1F  
キャビネット事務局 地区誌編集委員会  
E-mail : sakaide\_c@lc 336 a.jp

LIONS QUEST



## 友達に気持ちを伝えられるようになった

「人生で直面する困難にどのように対処すればよいか、だれも教えてくれなかった」

今の日本の中学生が学びたいと考えていること——それは、まわりの人と仲よく付き合う力、そして自分の考えを言葉で伝える力です（文部科学省「義務教育に関する意識調査」2005年6月）

## ライオンズクエストは、それにこたえます。

ライオンズクエスト・プログラムはコミュニケーションや感情のコントロールなど、青少年が日々経験する困難を建設的に解決し、よりよく生きる力を学ぶ、教育プログラムです。日本では2007年12月末現在、3,000人を超える教育関係者が研修を受け、全国多数の小・中・高校で実施されています。そのうち、17校が全学年全学級で実施しています。

### ●ライオンズクエスト・プログラム(LCIF四大交付金)導入地区●

330-A地区(東京都)、330-C地区(埼玉県)、331-A地区(北海道・道央)、331-B地区(北海道・道東、道北)、331-C地区(北海道・道南)、332-B地区(岩手県)、332-E地区(山形県)、333-B地区(栃木県)、333-C地区(千葉県)、334-B地区(岐阜県、三重県)、334-D地区(富山県、石川県、福井県)、335-A地区(兵庫県・東)、335-B地区(大阪府、和歌山県)、335-C地区(滋賀県、京都府、奈良県)、335-D地区(兵庫県・西)、336-A地区(徳島県、高知県、香川県、愛媛県)、337-C地区(佐賀県、長崎県)、337-D地区(熊本県、鹿児島県、沖縄県)

2008～2009年  
ライオンズクラブ国際協会  
336-A地区 坂出キャビネット事務局



**We Serve**

〒762-0053 香川県坂出市西大浜北1-2-33 坂出グランドホテル南棟1F  
TEL 0877-59-0081 FAX 0877-59-0390  
E-mail : sakaide\_c@lc336a.jp  
URL : <http://www.lc336a.gr.jp/>